

子どもの育ちと保護者意識に関する調査

報 告 書

平成28年12月
名古屋市

目 次

I 調査概要.....	1
II 調査結果.....	6
1 回答者の属性（フェース項目）	6
1-1 子どもの性別	6
1-2 兄弟・姉妹の状況（平成28年4月1日現在）	6
1-3 名古屋市での居住歴	7
1-4 居住区（支所）	7
1-5 父親・母親との同居状況	8
1-6 父親の状況	8
1-7 母親の状況	9
1-8 父親と母親の年収の合算	11
1-9 調査票の記入者	11
2 現在の子どもの状況.....	12
2-1 現在通っている学校や学級の種類	12
2-2 放課後等に利用する事業の利用状況	14
2-3 学校生活で困っていること	16
2-4 同年齢の子どもと比較した発達状況	20
2-5 障害者手帳の取得状況及び発達障害の判定状況	22
3 子どもの就学前の様子や保護者の感じ方.....	24
3-1 乳幼児健診での発達についての指摘	24
3-2 健診で指摘された内容	26
3-3 就学前に通った教育・保育施設	27
3-4 就学前の施設や医療機関での発達に関する指摘	29
3-5 就学前の発達に関する不安	31
3-6 発達に関する不安を感じた際の相談先	36
3-7 具体的な不安の内容	38
3-8 子どもの発達を支援するサービスの利用状況	40
3-9 子どもの発達に不安を感じる保護者の支援として希望する事業や取り組み ..	41
3-10 利用を希望したが、利用できなかったサービスについて	44
3-11 子育て支援事業の認知度、利用状況	46
3-12 事業を利用しなかった理由	50
3-13 子育て中に感じたこと	52
3-14 希望する就学前の子育て支援事業	55
3-15 子育てについての不安や困っていること	58
III 資料編.....	60
1 単純集計結果.....	60
2 調査票	72

I 調査概要

1 調査概要

1-1 調査の目的

本調査は、本市の就学前の子育てを支援する事業、子どもの発達に不安を感じる保護者を支援する事業、発達に遅れのある子どもを支援する事業などに関する将来的な方針を検討するうえでの基礎資料の収集を目的とする。

1-2 調査の設計・回収結果等

- ①調査対象 名古屋市内に居住する平成28年度に小学2年生である子どもの保護者
- ②標本数 10,000世帯
- ③抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ④調査方法 郵送配布、郵送回収
- ⑤調査時期 平成28年6月
- ⑥回収結果 有効回収数6,071件（回収率60.7%）
- ⑦調査の委託 調査の実施・集計・分析は株式会社サーベイリサーチセンターに委託した。

1-3 報告書の見方

- ①比率はすべて、各質問の回答者数に対するパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、合計が100%にならないこともある。
- ②複数回答を前提とした質問では、その項目を選んだ人が、回答者全体のうち何%なのかという見方をする。このため、各項目の比率の合計は通常100%を超える。
- ③本報告書中の文章、表、グラフ等の見出しの回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合がある。
- ④クロス集計の図表で表側となる設問に「無回答」がある場合は、これを表示していない。ただし、全体の件数に含めているため、各分析項目の件数の合計が、全体の件数と一致しないことがある。
- ⑤本報告書では、質問ごとに、単純集計表またはグラフ、他の質問とのクロス集計のうち特徴が見られるデータの集計表、類型化による分析の順に掲載している。類型化による分析は、設問同士を組み合わせ分類したものを設問項目と集計したものである。

報告書に掲載した類型化分析一覧

	問3	問4	問9	問9-3	問10-2	問10-3	問11-2
類型化1	●		●	●			
類型化2		●			●	●	●

【類型化1】

(現在の発達に関する不安と乳幼児健診及び施設、医療機関での発達に関する指摘)

- 類型化1は、問4の保護者の現在の発達に関する不安を基本に、問5、問6、問8を組合せ、障害や発達の遅れの指摘状況について「障害または診断が確定している子ども(①)」、「発達に不安がある子ども(②～④)」、「発達に不安がない子ども(⑤)」に分類した。各類型の算出方法は以下の通りである。但し、②～⑤は①に該当する人を除いて算出した。

①障害者手帳を所持または発達障害の診断を受けた
問5で「障害に関する手帳を取得している」または「発達障害の診断・判定を受けた」と回答した人
②現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり
①を除き、問4で現在、「発達に遅れがあると感じている」または「発達に気になるところがあると感じている」と回答し、 問6の乳幼児健診で「発達について指摘を受けたことがある(※1)」 または、問8の施設・医療機関で「発達に関して指摘を受けたことがある(※2)」と回答した人
③現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし
①を除き、問4で現在、「発達に遅れがあると感じている」または「発達に気になるところがあると感じている」と回答し、 問6の乳幼児健診で「発達について指摘を受けたことはない」 かつ、問8の施設・医療機関で「発達に関して指摘を受けたことはない」と回答した人
④現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり
①を除き、問4で現在、「発達に遅れや気になるところがあるとは感じていない」と回答し、 問6の乳幼児健診で「発達について指摘を受けたことがある(※1)」 または、問8の施設・医療機関で「発達に関して指摘を受けたことがある(※2)」と回答した人
⑤現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし
①を除き、問4で現在、「発達に遅れや気になるところがあるとは感じていない」と回答し、 問6の乳幼児健診で「発達について指摘を受けたことはない」 かつ、問8の施設・医療機関で「発達に関して指摘を受けたことはない」と回答した人

※1 問6で1～3に回答のあった人

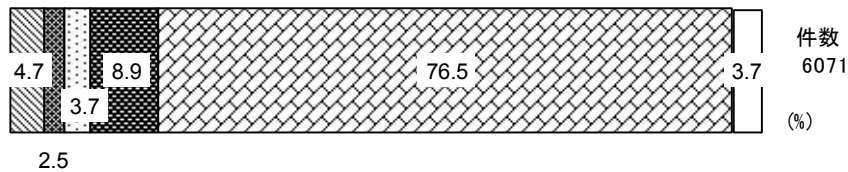
※2 問8で1～9に回答のあった人

● 類型化1の内訳をみると、「障害者手帳を所持または発達障害の診断を受けた」は4.7%となっている。「現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり」は、2.5%、「現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし」は3.7%、「現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり」は8.9%、「現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし」は76.5%となっている。

障害や発達の指摘の状況及び保護者の不安（問4・5・6・8）

件数	① 障害者手帳を所持または発達障害の診断を受けた	② 現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり	③ 現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし	④ 現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり	⑤ 現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし	無回答
6071	284	152	223	542	4645	225
100.0	4.7	2.5	3.7	8.9	76.5	3.7

上段：実数、下段：%



【凡例】

- ① 障害者手帳を所持または発達障害の診断を受けた
- ② 現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり
- ③ 現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし
- ④ 現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり
- ⑤ 現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし
- 無回答

【類型化2】

(就学前の発達に関する不安と乳幼児健診及び施設、医療機関での発達に関する指摘)

- 類型化2は、問9の保護者の就学前の発達に関する不安を基本に、問5、問6、問8を組合せ、障害や発達の遅れの指摘状況について「障害または診断が確定している子ども(①)」、「発達に不安がある子ども(②～④)」、「発達に不安がない子ども(⑤)」に分類した。各類型の算出方法は以下の通りである。但し、②～⑤は①に該当する人を除いて算出した。

①障害者手帳を所持または発達障害の診断を受けた
問5で「障害に関する手帳を取得している」または「発達障害の診断・判定を受けた」と回答した人
②就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり
①を除き、問9で就学前に、発達に関する「不安を感じたことがある(※3)」と回答し、問6の乳幼児健診で「発達について指摘を受けたことがある(※1)」または、問8の施設・医療機関で「発達に関して指摘を受けたことがある(※2)」と回答した人
③就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし
①を除き、問9で就学前に、発達に関する「不安を感じたことがある(※3)」と回答し、問6の乳幼児健診で「発達について指摘を受けたことはない」かつ、問8の施設・医療機関で「発達に関して指摘を受けたことはない」と回答した人
④就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり
①を除き、問9で就学前に、発達に関する「不安を感じたことはない」と回答し、問6の乳幼児健診で「発達について指摘を受けたことがある(※1)」または、問8の施設・医療機関で「発達に関して指摘を受けたことがある(※2)」と回答した人
⑤就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし
①を除き、問9で就学前に、発達に関する「不安を感じたことはない」と回答し、問6の乳幼児健診で「発達について指摘を受けたことはない」かつ、問8の施設・医療機関で「発達に関して指摘を受けたことはない」と回答した人

※1 問6で1～3に回答のあった人

※2 問8で1～9に回答のあった人

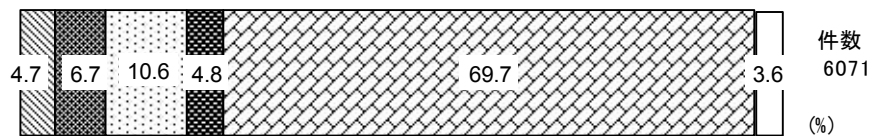
※3 問9で1～9に回答のあった人

● 類型化2の内訳をみると、「障害者手帳を所持または発達障害の診断を受けた」は4.7%となっている。「就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり」は6.7%、「就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし」は10.6%、「就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり」は4.8%、「就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし」は69.7%となっている。

障害や発達の指摘の状況及び就学前の不安（問5・6・8・9）

件数	① 障害者手帳を所持または発達	② 就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり	③ 就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし	④ 就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり	⑤ 就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし	無回答
6071	284	408	641	289	4232	217
100.0	4.7	6.7	10.6	4.8	69.7	3.6

上段：実数、下段：%



【凡例】

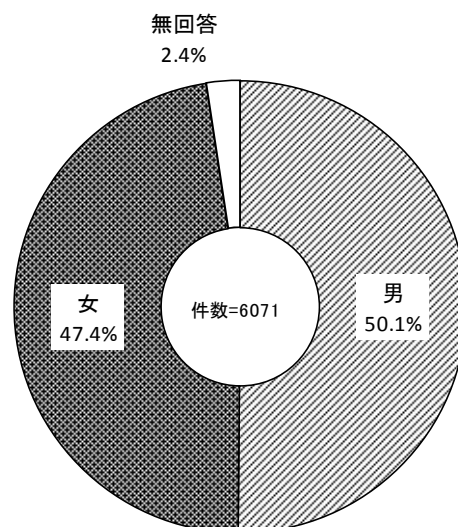
- ① 障害者手帳を所持または発達障害の診断を受けた
- ② 就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり
- ③ 就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし
- ④ 就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり
- ⑤ 就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし
- 無回答

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性（フェース項目）

1-1 子どもの性別

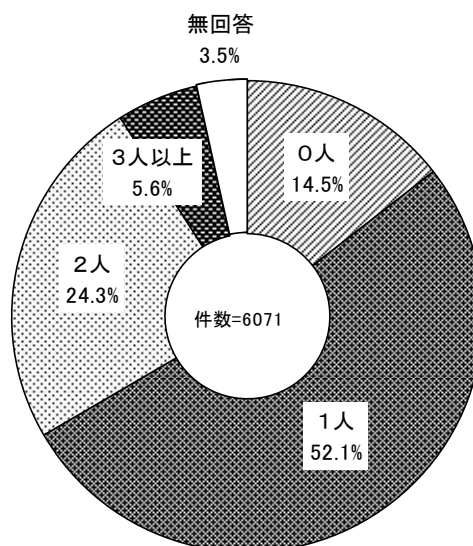
- 子どもの性別は、「男」が50.1%、「女」が47.4%となっている。



1-2 兄弟・姉妹の状況（平成28年4月1日現在）

- 兄弟・姉妹の状況は、「兄弟・姉妹がいない」が14.5%、「兄弟・姉妹がいる」が82.0%となっている。兄弟・姉妹数は、「1人」が52.1%、「2人」が24.3%となっている。

兄弟・姉妹の年齢は、「8～12歳」（37.9%）、「4～7歳」（31.6%）が高くなっている。



F2 子どもの兄弟・姉妹の現在の年齢

件数	0才	4才	8才	13才	16才以上
7454	1222	2353	2826	696	357
100.0	16.4	31.6	37.9	9.3	4.8

上段：実数、下段：%

1-3 名古屋市での居住歴

- 名古屋市での居住歴は、「出生時から」が96.0%で最も高くなっている。

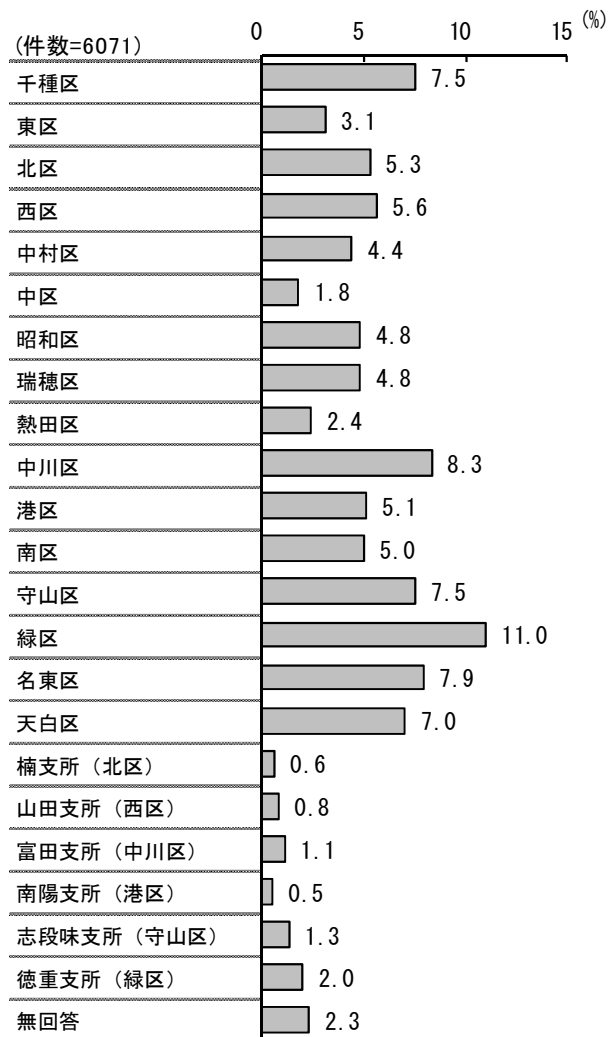
F3 子どもの名古屋市の居住歴

件数	出生時から	0歳のときに転入	1歳のときに転入	2歳のときに転入	転入3歳以上のときに	回答転入時の年齢無	無回答
6071	5826	82	23	14	20	6	100
100.0	96.0	1.4	0.4	0.2	0.3	0.1	1.6

上段：実数、下段：%

1-4 居住区（支所）

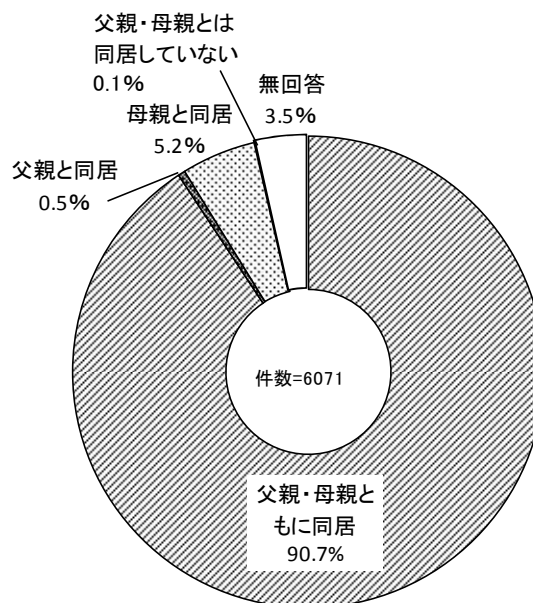
- 居住区については、「緑区」が11.0%で最も高く、次いで「中川区」が8.3%、「名東区」が7.9%、「千種区」、「守山区」が7.5%となっている。



1-5 父親・母親との同居状況

(入院や単身赴任等で一時的に同居していない方は同居として回答)

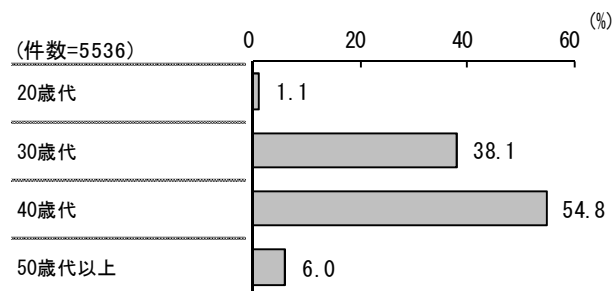
- 父親・母親との同居状況は、「父親・母親ともに同居」が90.7%となっている。「父親とのみ同居」(0.5%)、「母親とのみ同居」(5.2%)といったひとり親家庭をあわせて5.7%となっている。



1-6 父親の状況

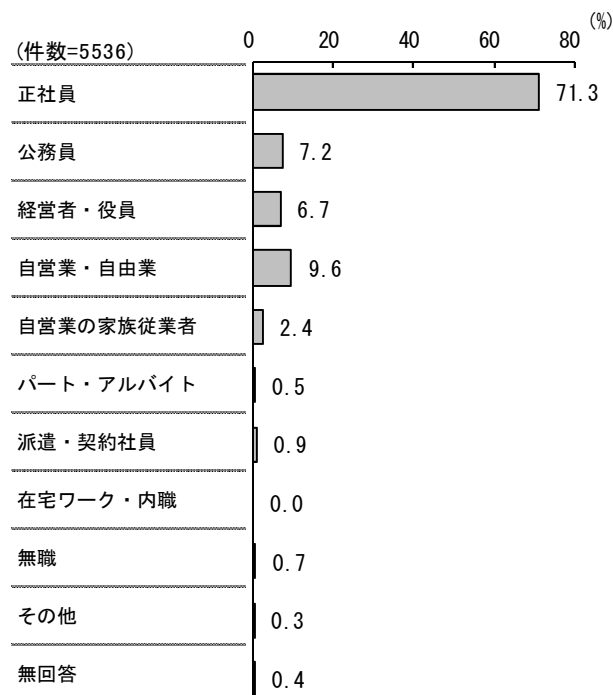
①父親の年齢

- 父親の年齢は「40歳代」が54.8%で最も高く、次いで「30歳代」が38.1%となっている。平均年齢は41.1歳となっている。



②父親の就労形態・時期

- 父親の就労形態は、「正社員」が71.3%で最も高く、次いで「自営業・自由業」が9.6%、「公務員」が7.2%となっている。



F 5 ③現在の職業の勤務年数/父親

件数	2 5 年 以 上	約 2 0 以 上	約 1 5 以 上	約 1 0 以 上	約 5 以 上	4 年 以 下	無 回 答
5536	546	901	1197	1160	567	478	687
100.0	9.9	16.3	21.6	21.0	10.2	8.6	12.4

上段：実数、下段：%

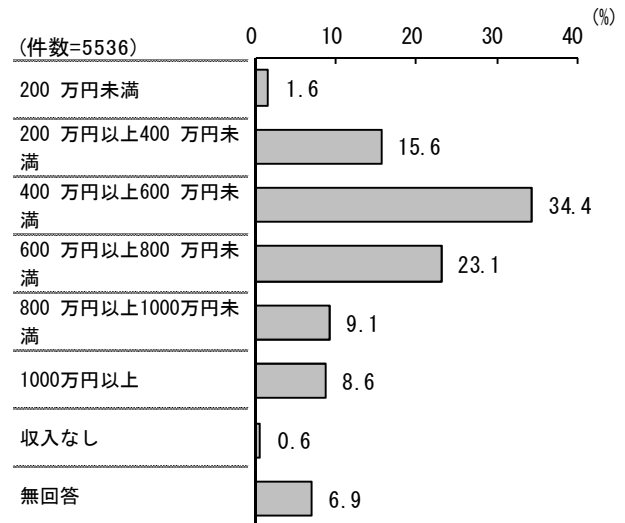
③父親の年収（平成27年）（税込、10万円単位）

- 父親の年収は、「400万円以上600万円未満」が34.4%で最も高く、次いで「600万円以上800万円未満」が23.1%となっている。平均額は610.5万円、中央値は510万円となっている。

F 5④父親の年収（H27）

件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
5119	610.5	426.5	10	10000	510

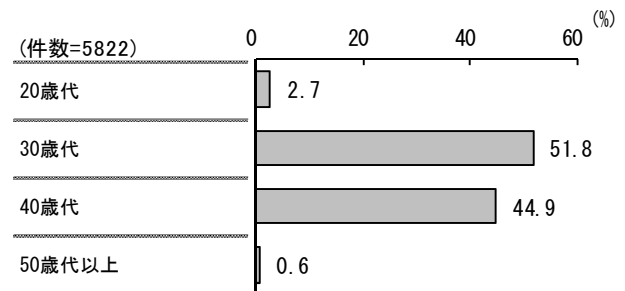
単位：万円



1-7 母親の状況

①母親の年齢

- 母親の年齢は「30歳代」が51.8%で最も高く、次いで「40歳代」が44.9%となっている。平均年齢は38.9歳となっている。



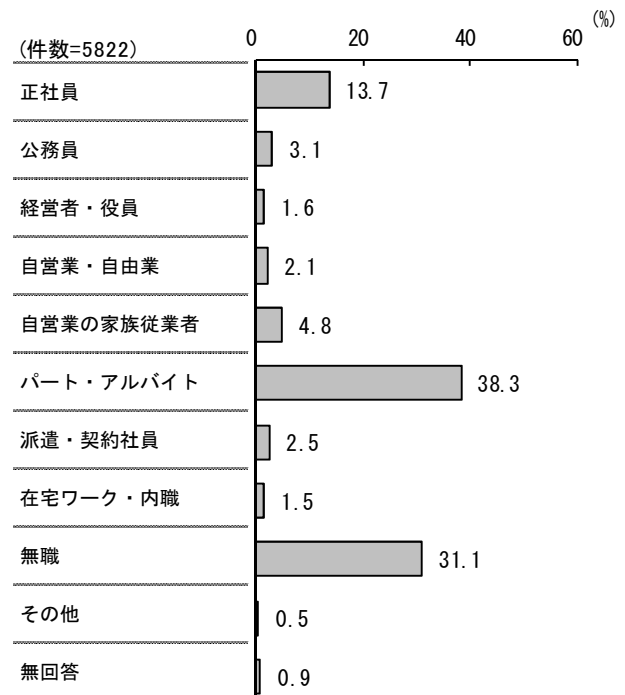
②母親の就労形態・時期

- 母親の就労形態は、「パート・アルバイト」が38.3%で最も高く、次いで「無職」が31.1%、「正社員」が13.7%となっている。

F 6③現在の職業の勤務年数／母親

件数	2年 以上	約2 年	約1 年	約1 年	約5 年	4年 以下	無 回 答
5822	61	220	485	1023	1469	2092	472
100.0	1.0	3.8	8.3	17.6	25.2	35.9	8.1

上段：実数、下段：%



- 母親の勤務年数を就労形態別で見ると、正社員と公務員では「約15～19年」が最も高くなっている（正社員：25.9%、公務員39.3%）。パート・アルバイト、派遣・契約社員、在宅ワーク・内職では「4年以下」が高くなっている。

F 6 ③勤務年数／母親

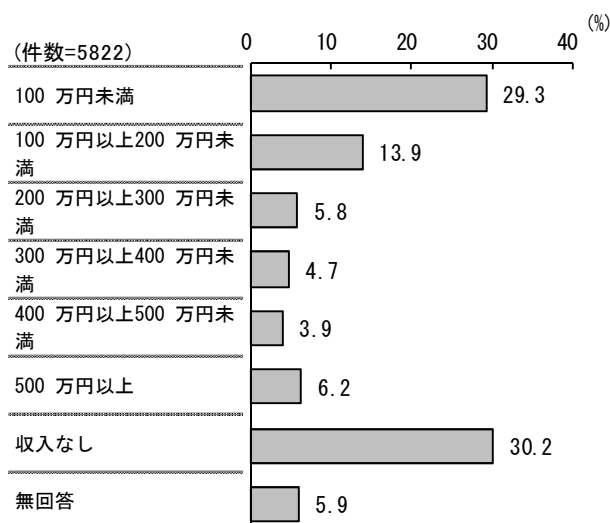
	件数	25年以上	約20～24年	約15～19年	約10～14年	約5～9年	4年以下	無回答
上段：実数								
下段：%								
全体	5822	61	220	485	1023	1469	2092	472
	100.0	1.0	3.8	8.3	17.6	25.2	35.9	8.1

F 6 ②母親の就労形態

就労形態	件数	25年以上	約20～24年	約15～19年	約10～14年	約5～9年	4年以下	無回答
正社員	795	46	133	206	149	91	130	40
	100.0	5.8	16.7	25.9	18.7	11.4	16.4	5.0
公務員	183	7	35	72	47	6	14	2
	100.0	3.8	19.1	39.3	25.7	3.3	7.7	1.1
経営者・役員	91	-	1	9	17	30	27	7
	100.0	-	1.1	9.9	18.7	33.0	29.7	7.7
自営業・自由業	120	1	7	11	26	24	38	13
	100.0	0.8	5.8	9.2	21.7	20.0	31.7	10.8
自営業の家族従業者	278	1	7	27	73	81	63	26
	100.0	0.4	2.5	9.7	26.3	29.1	22.7	9.4
パート・アルバイト	2229	2	10	32	120	522	1439	104
	100.0	0.1	0.4	1.4	5.4	23.4	64.6	4.7
派遣・契約社員	147	1	5	7	16	24	92	2
	100.0	0.7	3.4	4.8	10.9	16.3	62.6	1.4
在宅ワーク・内職	86	-	-	3	6	18	56	3
	100.0	-	-	3.5	7.0	20.9	65.1	3.5
無職	1810	3	19	112	563	658	201	254
	100.0	0.2	1.0	6.2	31.1	36.4	11.1	14.0
その他	31	-	1	4	1	6	14	5
	100.0	-	3.2	12.9	3.2	19.4	45.2	16.1

③母親の年収（平成27年）（税込、10万円単位）

- 母親の年収は、「収入なし」が30.2%で最も高く、次いで「100万円未満」が29.3%、「100万円以上200万円未満」が13.9%となっている。平均額は182.3万円、中央値は100万円となっている。



F 6 ④母親の年収（H27）

件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
3717	182.3	195.6	0	2300	100

単位：万円

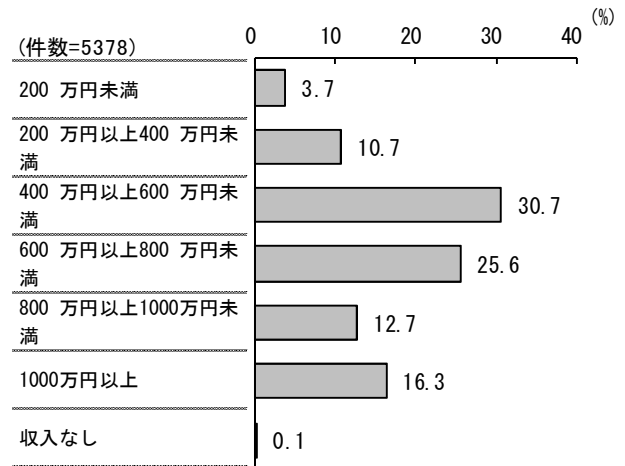
1-8 父親と母親の年収の合算

- 父親と母親の年収の合算をみると、「400万円以上600万円未満」が30.7%で最も高く、次いで「600万円以上800万円未満」が25.6%となっている。平均額は703.1万円、中央値は600万円となっている。

父親年収と母親年収の合算

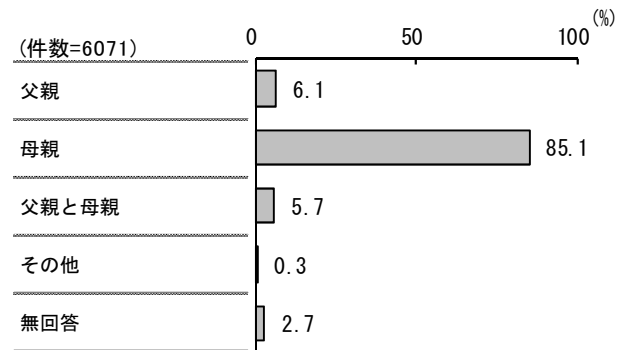
件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
5370	703.1	494.2	0	10000	600

単位：万円



1-9 調査票の記入者

- 調査票の記入者は、「母親」が85.1%で最も高くなっている。

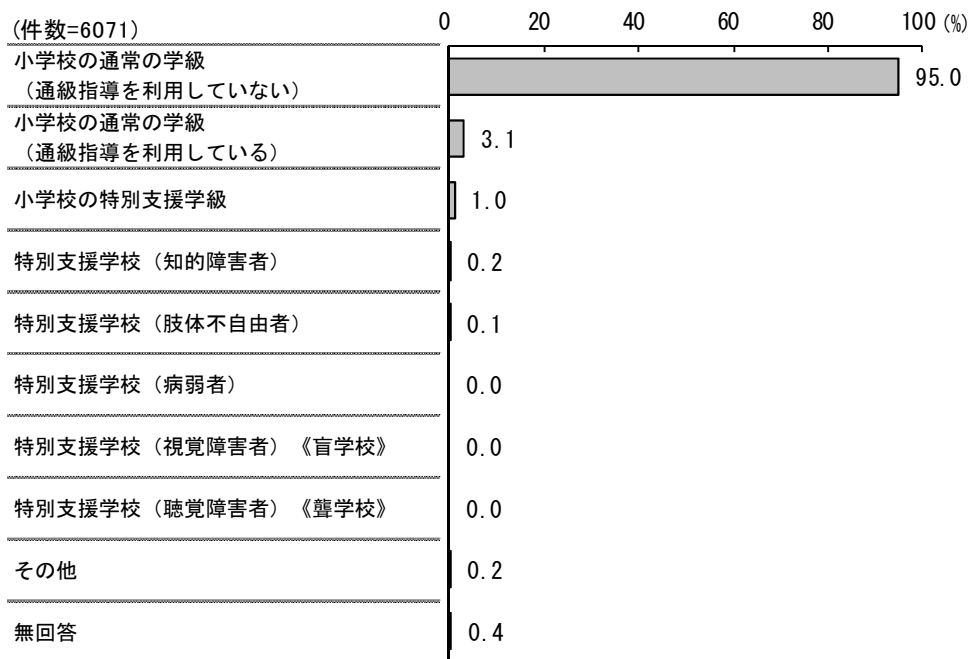


2 現在の子どもの状況

2-1 現在通っている学校や学級の種類

問1 お子さんが現在通っている学校や学級の種類は何ですか。(1つだけ)

- 子どもが現在通っている学校や学級の種類は、「小学校の通常の学級（通級指導を利用していない）」が95.0%となっている。「小学校の通常の学級（通級指導を利用している）」は3.1%、「小学校の特別支援学級」は1.0%となっている。また、子どもの発達について学校で何らかの支援を受けている割合は、あわせて4.4%（※）となっている。



※ 「小学校の通常の学級（通級指導を利用している）」 「小学校の特別支援学級」 「特別支援学校（知的障害者）（肢体不自由者）（病弱者）（視覚障害者《盲学校》）（聴覚障害者《聾学校》）」 の計

【小学校の通級指導を利用している子ども】

- 現在、「小学校の通級指導を利用」している子どもについて、乳幼児健診での発達についての指摘（問6）をみると、「言われたことはなかった」（77.5%）の割合が高く、施設や医療機関での指摘（問8）についても、施設等で「言われたことはない」（75.4%）が高くなっている。また、就学前に感じた保護者の不安（問9）でも、「不安に感じたことはない」（61.0%）が高くなっている。

【乳幼児健診での発達についての指摘（問6）】

件数	健診で指摘されたこと	言われたこと	無回答
187	30	145	12
100.0	16.0	77.5	6.4

【施設や医療機関での指摘（問8）】

件数	言われたことがあること	言われたことはないこと	無回答
187	45	141	1
100.0	24.1	75.4	0.5

【就学前に感じた保護者の不安（問9）】

件数	不安を感じたこと	不安を感じたことはないこと	無回答
187	73	114	-
100.0	39.0	61.0	-

上段：実数、下段：%

【特別支援学級を利用している子ども】

- 現在、「特別支援学級を利用」している子どもについて、乳幼児健診での発達についての指摘（問6）をみると、「健診で指摘された」（64.4%）の割合が高く、施設や医療機関での指摘（問8）についても、「言われたことがある」（84.7%）が高くなっている。また、就学前に感じた保護者の不安（問9）でも、「不安に感じたことがある」（86.4%）が高くなっている。

【乳幼児健診での発達についての指摘（問6）】

件数	健診で指摘されたこと	言われたこと	無回答
59	38	15	6
100.0	64.4	25.4	10.2

【施設や医療機関での指摘（問8）】

件数	言われたことがあること	言われたことはないこと	無回答
59	50	9	-
100.0	84.7	15.3	-

【就学前に感じた保護者の不安（問9）】

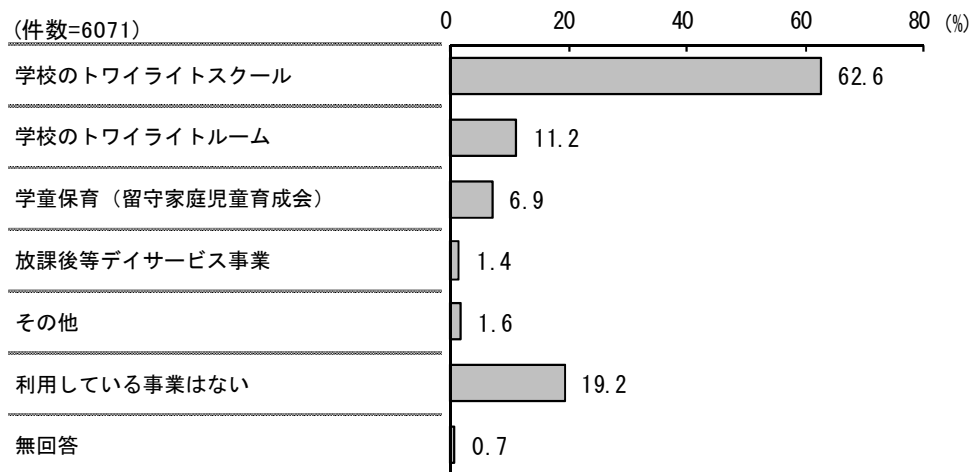
件数	不安を感じたこと	不安を感じたことはないこと	無回答
59	51	8	-
100.0	86.4	13.6	-

上段：実数、下段：%

2-2 放課後等に利用する事業の利用状況

問2 現在、お子さんが『放課後等に利用する事業』を利用していますか。(いくつでも)

- 現在、『放課後等に利用する事業』を利用しているのは80.1% (※)、「利用している事業はない」は19.2%となっている。事業利用については、「学校のトワイライトスクール」が62.6%で最も高く、次いで「学校のトワイライトルーム」が11.2%となっている。また、「放課後等デイサービス事業」は1.4%となっている。



※全体から「利用している事業はない」「無回答」を除いた割合

- 放課後等デイサービス事業を利用している子どもの他の事業の利用状況をみると、「放課後等デイサービス事業のみ利用」が56.3%、「他のサービスを利用している」が43.7%となっている。放課後等デイサービスを利用している子どもが他に利用しているサービスの内訳は、「学校のトワイライトスクール」が35.6%、「学校のトワイライトルーム」が6.9%、「学童保育 (留守家庭児童育成会)」が2.3%となっている。

問2 放課後等デイサービス事業を利用している子どもの他のサービスの利用状況

件数	放課後等デイサービスのみ利用	その他のサービスを利用	学校のトワイライ	学校のトワイライ	学童保育(留守家	その他
			トワイライ	トワイライ	庭	
87	49	38	31	6	2	1
100.0	56.3	43.7	35.6	6.9	2.3	1.1

上段：実数、下段：%

- 同年齢の子どもと比較した発達状況別（問4）で見ると、発達に遅れがあると感じているでは、他と比べて「放課後等デイサービス事業」の割合が高くなっている。

問2 放課後等に利用する事業の利用状況

	件数	学校の スクール ワイライ	学校の ルーム ワイライ	児童 家庭 保育 育成 会 （ 留 守 家	放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス 事 業	そ の 他	利 用 し て い る 事 業 は な い	無 回 答
上段：実数								
下段：%								
全 体	6071 100.0	3803 62.6	679 11.2	421 6.9	87 1.4	98 1.6	1163 19.2	40 0.7

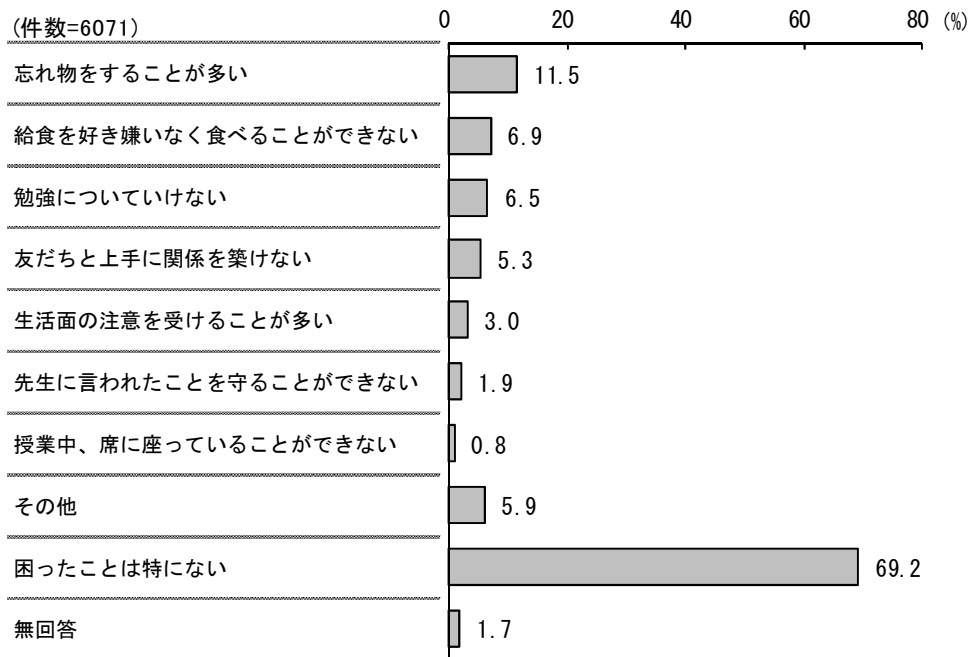
問4 同年齢の子どもと比較した発達状況

発達に遅れがあると感じている	181 100.0	75 41.4	17 9.4	14 7.7	61 33.7	1 0.6	32 17.7	2 1.1
発達に気になるところがあると 感じている	458 100.0	283 61.8	53 11.6	27 5.9	13 2.8	9 2.0	87 19.0	7 1.5
発達に遅れや気になるところが あるとは感じていない	5388 100.0	3413 63.3	606 11.2	377 7.0	11 0.2	88 1.6	1042 19.3	28 0.5

2-3 学校生活で困っていること

問3 お子さんが学校生活で困っていることはありますか。(すべて)

- 子どもが学校生活で困っていることは、「困ったことは特にない」が69.2%、困ることがあるが29.1% (※) となっている。困っていることについては、「忘れ物をすることが多い」が11.5%、「給食を好き嫌いなく食べることができない」が6.9%、「勉強についていけない」が6.5%、「友だちと上手に関係を築けない」が5.3%などとなっている。



※全体から「困ったことは特にない」「無回答」を除いた割合

- 同年齢の子どもと比較した発達状況 (問4) 別で見ると、発達に遅れがあると感じているでは、全体の分布と比較して「勉強についていけない」(44.8%)、「友だちと上手に関係を築けない」(38.1%) の割合が高く、発達に気になるところがあると感じているでは、全体の分布と比較して「忘れ物をすることが多い」(33.2%) で高くなっている。

問3 学校生活で困っていること

	件数	忘れ物をすることが多い	給食を好き嫌いなく食べることができない	勉強についていけない	友だちと上手に関係を築けない	生活面の注意を受けることが多い	先生に言われたことを守ることができない	授業中、席に座っていることができない	その他	困ったことは特にない	無回答
上段：実数											
下段：%											
全体	6071	700	417	393	320	182	118	50	360	4201	103
	100.0	11.5	6.9	6.5	5.3	3.0	1.9	0.8	5.9	69.2	1.7

問4 同年齢の子どもと比較した発達状況

	件数	忘れ物をすることが多い	給食を好き嫌いなく食べることができない	勉強についていけない	友だちと上手に関係を築けない	生活面の注意を受けることが多い	先生に言われたことを守ることができない	授業中、席に座っていることができない	その他	困ったことは特にない	無回答
発達に遅れがあると感じている	181	44	32	81	69	37	32	22	41	38	2
	100.0	24.3	17.7	44.8	38.1	20.4	17.7	12.2	22.7	21.0	1.1
発達に気になるところがあると感じている	458	152	66	119	87	53	38	16	74	92	9
	100.0	33.2	14.4	26.0	19.0	11.6	8.3	3.5	16.2	20.1	2.0
発達に遅れや気になるところがあるとは感じていない	5388	496	315	190	162	92	48	12	244	4051	82
	100.0	9.2	5.8	3.5	3.0	1.7	0.9	0.2	4.5	75.2	1.5

- 出生順位別でみると、第1子では、「困ったことは特にない」の割合が第2子以降と比較して低い。

問3 学校生活で困っていること

	件数	忘れ物をすることが多い	給食を好き嫌いなく食べるできない	勉強についていけない	友達と上手に関係を築けない	生活面の注意を受けることが多い	先生に言われたことを守ることができない	授業中、席に座っていない	その他	困ったことは特にない	無回答
上段：実数 下段：%											
全体	5861 100.0	679 11.6	403 6.9	379 6.5	311 5.3	174 3.0	117 2.0	49 0.8	344 5.9	4063 69.3	95 1.6
F 2 出生順位											
第1子 (一人っ子を含む)	2917 100.0	374 12.8	209 7.2	198 6.8	195 6.7	90 3.1	68 2.3	22 0.8	196 6.7	1951 66.9	44 1.5
第2子	2223 100.0	221 9.9	145 6.5	125 5.6	83 3.7	64 2.9	38 1.7	19 0.9	109 4.9	1613 72.6	35 1.6
第3子以降	721 100.0	84 11.7	49 6.8	56 7.8	33 4.6	20 2.8	11 1.5	8 1.1	39 5.4	499 69.2	16 2.2

- 母親の年齢別でみると、20歳代では、「困ったことは特にない」割合が他の年代に比べて低い。40歳代では、全体と比較して、「給食を好き嫌いなく食べるできない」(7.8%)の割合が高く、「忘れ物をすることが多い」(8.8%)の割合が低い。

問3 学校生活で困っていること

	件数	忘れ物をすることが多い	給食を好き嫌いなく食べるできない	勉強についていけない	友達と上手に関係を築けない	生活面の注意を受けることが多い	先生に言われたことを守ることができない	授業中、席に座っていない	その他	困ったことは特にない	無回答
上段：実数 下段：%											
全体	5822 100.0	659 11.3	401 6.9	371 6.4	302 5.2	169 2.9	108 1.9	42 0.7	334 5.7	4044 69.5	97 1.7
F 6 ①母親の年齢											
20歳代	160 100.0	35 21.9	13 8.1	29 18.1	9 5.6	13 8.1	9 5.6	4 2.5	9 5.6	81 50.6	3 1.9
30歳代	3013 100.0	386 12.8	182 6.0	203 6.7	161 5.3	96 3.2	56 1.9	19 0.6	154 5.1	2080 69.0	45 1.5
40歳代	2612 100.0	231 8.8	204 7.8	135 5.2	132 5.1	59 2.3	42 1.6	19 0.7	170 6.5	1858 71.1	49 1.9
50歳代以上	37 100.0	7 18.9	2 5.4	4 10.8	-	1 2.7	1 2.7	-	1 2.7	25 67.6	-

- 困っていることの回答個数別でみると、「忘れ物をすることが多い」と「給食を好き嫌いなく食べることができない」は困っていることが1つの方が多く、その他は2つ以上の方が多くなっている。また、2つ以上では、「忘れ物をすることが多い」(57.9%)、「勉強についていけない」(43.4%)、「友だちと上手に関係を築けない」(38.4%)で高くなっている。

問3 学校生活で困っていること

	件数	い忘れ物をすることが多	べ給食を好き嫌いなく食べることができない	勉強についていけない	築友だちと上手に関係を	こと生活面の注意を受ける	守先生に言われたことを	る授業中、席に座っていない	その他
上段：実数									
下段：%									
全体	1767	700	417	393	320	182	118	50	360
	100.0	39.6	23.6	22.2	18.1	10.3	6.7	2.8	20.4

問3 困っていることの回答個数

	件数	い忘れ物をすることが多	べ給食を好き嫌いなく食べることができない	勉強についていけない	築友だちと上手に関係を	こと生活面の注意を受ける	守先生に言われたことを	る授業中、席に座っていない	その他
1つ	1256	404	257	171	124	46	13	4	237
	100.0	32.2	20.5	13.6	9.9	3.7	1.0	0.3	18.9
2つ以上	511	296	160	222	196	136	105	46	123
	100.0	57.9	31.3	43.4	38.4	26.6	20.5	9.0	24.1

- 障害や発達の指摘の状況及び保護者の不安状況別（類型化1）でみると、『障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた』、『現在不安があり、健診や施設・医療機関で指摘あり』、『現在不安があり、健診や施設・医療機関で指摘なし』では、全体と比較して「勉強についていけない」の割合が高くなっている。

問3 学校生活で困っていること

	件数	い忘れ物をすることが多	べ給食を好き嫌いなく食べることができない	勉強についていけない	築友だちと上手に関係を	こと生活面の注意を受ける	守先生に言われたことを	る授業中、席に座っていない	その他	困ったことは特にな	無回答
上段：実数											
下段：%											
全体	6071	700	417	393	320	182	118	50	360	4201	103
	100.0	11.5	6.9	6.5	5.3	3.0	1.9	0.8	5.9	69.2	1.7

類型化1 障害や発達の指摘の状況及び保護者の不安状況（問4・5・6・8）

障害者手帳を所持または発達障害の診断を受けた	284	60	50	78	95	45	34	25	66	67	6
	100.0	21.1	17.6	27.5	33.5	15.8	12.0	8.8	23.2	23.6	2.1
現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり	152	61	21	40	33	19	20	6	24	28	1
	100.0	40.1	13.8	26.3	21.7	12.5	13.2	3.9	15.8	18.4	0.7
現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし	223	77	24	74	27	22	13	7	32	53	6
	100.0	34.5	10.8	33.2	12.1	9.9	5.8	3.1	14.3	23.8	2.7
現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり	542	57	31	28	27	17	12	2	35	380	5
	100.0	10.5	5.7	5.2	5.0	3.1	2.2	0.4	6.5	70.1	0.9
現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし	4645	410	275	154	128	71	35	10	190	3541	69
	100.0	8.8	5.9	3.3	2.8	1.5	0.8	0.2	4.1	76.2	1.5

- 愛護手帳を取得している子どもでは、「勉強についていけない」の割合が35.8%で高くなっている。

医療機関で発達障害の診断・判定を受けた子どもでは、「友だちと上手に関係を築けない」が35.4%で高くなっている。

手帳は取得していないし、診断も受けていない子どもでは、「困ったことは特にない」が71.6%、困っていることがあるが26.9%（※）となっている。困っていることについては、「忘れ物をすることが多い」（11.0%）、「給食を好き嫌いなく食べることができない」（6.4%）が高くなっている。

※全体から「困ったことは特にない」「無回答」を除いた割合

問3 学校生活で困っていること

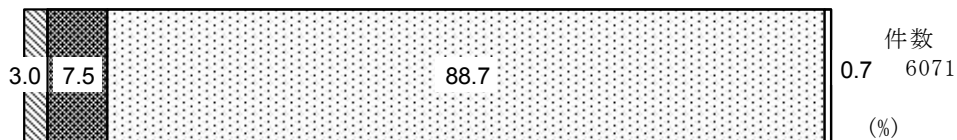
件数	忘れ物をすることが多い	給食を好き嫌いなく食べることができない	勉強についていけない	友だちと上手に関係を築けない	生活面の注意を受けることが多い	先生に言われたことを守ることができない	授業中、席に座っていることができない	その他	困ったことは特にない	無回答
全体										
6071	700	417	393	320	182	118	50	360	4201	103
100.0	11.5	6.9	6.5	5.3	3.0	1.9	0.8	5.9	69.2	1.7
愛護手帳を取得している										
67	6	14	24	22	10	8	9	19	20	2
100.0	9.0	20.9	35.8	32.8	14.9	11.9	13.4	28.4	29.9	3.0
身体障害者手帳を取得している										
29	1	3	3	5	2	1	1	7	15	1
100.0	3.4	10.3	10.3	17.2	6.9	3.4	3.4	24.1	51.7	3.4
精神障害者保健福祉手帳を取得している										
3	1	-	2	1	1	1	1	1	-	-
100.0	33.3	-	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-
医療機関で発達障害の診断・判定を受けた										
212	53	37	57	75	35	26	18	47	42	4
100.0	25.0	17.5	26.9	35.4	16.5	12.3	8.5	22.2	19.8	1.9
手帳は取得していないし、診断も受けていない										
5728	631	364	309	221	136	81	25	292	4104	85
100.0	11.0	6.4	5.4	3.9	2.4	1.4	0.4	5.1	71.6	1.5

上段：実数、下段：%

2-4 同年齢の子どもと比較した発達状況

問4 現在、あなたは、お子さんが「同じ年齢の子どもに比べて発達が遅れている」と思いますか。
(1つだけ)

- 現在、子どもが「同じ年齢の子どもに比べて発達が遅れている」と思うかどうかをたずねたところ、「発達に遅れがあると感じている」は3.0%、「発達に気になるところがあると感じている」は7.5%であり、あわせて10.5%の保護者が子どもの発達について不安があると回答している。一方、「発達に遅れや気になるところがあるとは感じていない」は88.7%となっている。



【凡例】

- 発達に遅れがあると感じている
- 発達に気になるところがあると感じている
- 発達に遅れや気になるところがあるとは感じていない
- 無回答

- 子どもの性別でみると、男では「発達に遅れ、または気になるところがある」(13.8%)の割合が女より高くなっている。

問4 同年齢の子どもと比較した発達状況

	件数	こた ろは が気 にあ るな ると ま	なに 発 達 に 遅 れ こ れ は 気	無 回 答
上段：実数				
下段：%				
全体	6071	639	5388	44
	100.0	10.5	88.7	0.7
F1 子どもの性別				
男	3044	421	2599	24
	100.0	13.8	85.4	0.8
女	2880	203	2658	19
	100.0	7.0	92.3	0.7

- 障害や発達の指摘の状況及び就学前の不安状況別（類型化2）でみると、『障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた』では、「発達に遅れがあると感じている」（47.9%）、「発達に気になるところがあると感じている」（35.2%）の割合が高くなっている。

『就学前に不安あり』についてみると、「発達に気になるところがあると感じている」は、健診や施設・医療機関で指摘ありが29.4%、健診や施設・医療機関で指摘なしが20.4%となっている。

『就学前に不安なし』についてみると、健診や施設・医療機関で指摘あり、なしともに「発達に遅れや気になるところがあるとは感じていない」が9割以上となっている。

問4 同年齢の子どもと比較した発達状況

	件数	と発達に遅れがある	て発達に気になる	となる発達に遅れや気になる	無回答
上段：実数					
下段：%					
全体	6071	181	458	5388	44
	100.0	3.0	7.5	88.7	0.7

類型化2 障害や発達の指摘の状況及び就学前の不安状況（問5・6・8・9）

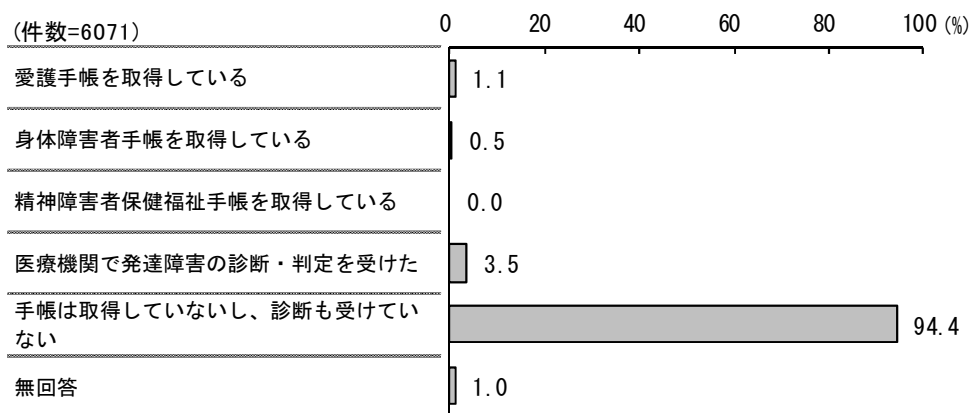
障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた	284	136	100	46	2
	100.0	47.9	35.2	16.2	0.7
就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり	408	19	120	266	3
	100.0	4.7	29.4	65.2	0.7
就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし	641	9	131	496	5
	100.0	1.4	20.4	77.4	0.8
就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり	289	2	11	275	1
	100.0	0.7	3.8	95.2	0.3
就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし	4232	11	71	4133	17
	100.0	0.3	1.7	97.7	0.4

2-5 障害者手帳の取得状況及び発達障害の判定状況

問5 現在、お子さんは障害に関する手帳を取得していますか。また、発達障害に関する診断・判定を医療機関で受けたことがありますか。(すべて)

手帳を取得している場合は、具体的な程度と取得した年齢を、診断・判定を受けている場合は、受けた年齢を記入してください。(数値記入)

- 障害者手帳の取得状況をみると、「愛護手帳」は1.1%、「身体障害者手帳」は0.5%、「精神障害者保健福祉手帳」は0.0%（3件）となっている。
「医療機関で発達障害の診断・判定を受けた」のは3.5%となっている。
また、「手帳は取得していないし、診断も受けていない」は94.4%となっている。



- 医療機関で発達障害の診断・判定を受けた子どもは、「就学前不安あり、健診または施設で指摘あり」が74.1%である一方、健診や施設等で指摘がなかった子どもも合わせて15.5%となっている。

また、手帳は所持していないし、診断も受けていない子どもで、「就学前不安あり、健診または施設で指摘あり」は7.0%となっている。

保護者の不安の状況と健診・施設での指摘 (問6・8・9)

件数	指健就 摘診学 あま前 りた不 は安 施あ 設り、 で	な健就 し診学 や前 施不 設安 であ 指り、 摘	指健就 摘診学 あま前 りた不 は安 施な 設し、 で	な健就 し診学 や前 施不 設な 設で 指し、 摘	無回答	
全体	6071 100.0	611 10.1	669 11.0	304 5.0	4243 69.9	244 4
愛護手帳を取得している	67 100.0	50 74.6	1 1.5	4 6.0	- -	12 17.9
身体障害者手帳を取得している	29 100.0	15 51.7	- -	3 10.3	5 17.2	6 20.7
精神障害者保健福祉手帳を取得している	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -	2 66.7
医療機関で発達障害の診断・判定を受けた	212 100.0	157 74.1	27 12.7	9 4.2	6 2.8	13 6.1
手帳は取得していないし、診断も受けていない	5728 100.0	403 7.0	636 11.1	287 5.0	4213 73.6	189 3.3

上段：実数、下段：%

【各種手帳の程度・等級】

問5 愛護手帳の程度

件数	1度	2度	3度	4度	無回答
67	7	10	20	27	3
100.0	10.4	14.9	29.9	40.3	4.5

問5 身体障害者手帳の等級

件数	1級	2級	3級	4級	5級	6級
29	8	3	10	3	3	2
100.0	27.6	10.3	34.5	10.3	10.3	6.9

問5 精神障害者保健福祉手帳の等級

件数	1級	2級	3級
3	-	-	3
100.0	-	-	100.0

上段：実数、下段：%

【各種手帳を取得した年齢】

問5 愛護手帳の取得年齢

件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才	無回答
67	-	7	18	15	8	8	5	2	-	-	4
100.0	-	10.4	26.9	22.4	11.9	11.9	7.5	3.0	-	-	6.0

問5 身体障害者手帳の取得年齢

件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才	無回答
29	2	3	10	6	2	1	3	1	-	-	1
100.0	6.9	10.3	34.5	20.7	6.9	3.4	10.3	3.4	-	-	3.4

問5 精神障害者保健福祉手帳の取得年齢

件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才	無回答
3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
100.0	-	-	-	-	-	66.7	-	33.3	-	-	-

問5 発達障害の診断・判定を受けた年齢

件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才	無回答
212	7	3	26	44	32	35	29	22	-	-	14
100.0	3.3	1.4	12.3	20.8	15.1	16.5	13.7	10.4	-	-	6.6

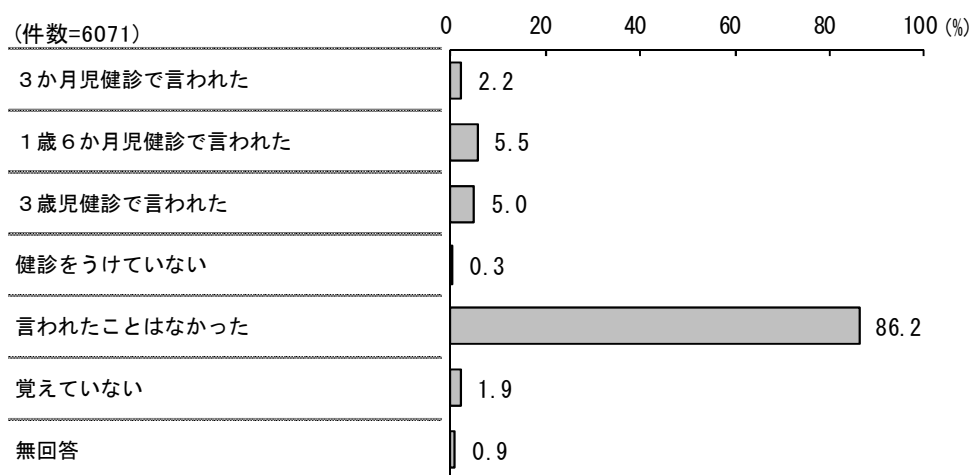
上段：実数、下段：%

3 子どもの就学前の様子や保護者の感じ方

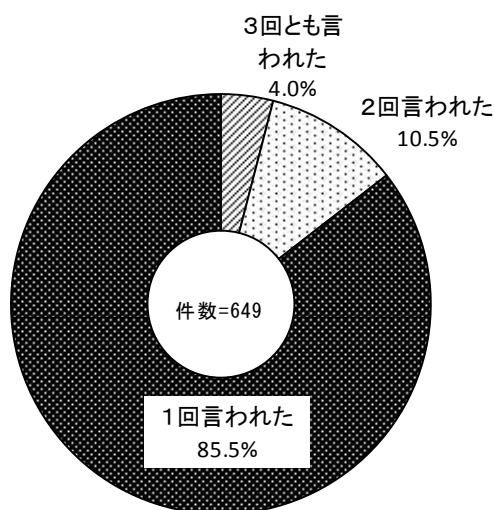
3-1 乳幼児健診での発達についての指摘

問6 お子さんは、保健所の乳幼児健診（3か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）で「発達に遅れが見られる」または「発達で気になるところが見られる」などと言われたことがありますか。（すべて）

- 乳幼児健診での発達についての指摘としては、「言われたことはなかった」は86.2%となっている。また、「言われたことがある子ども」は649人であり、割合は10.7%となっている。言われた時期は、「3か月児健診で言われた」が2.2%、「1歳6か月健診で言われた」が5.5%、「3歳児健診で言われた」が5.0%となっている。



- 健診で指摘された子どものうち、指摘された回数は、「3回とも言われた」が4.0%、「2回言われた」が10.5%、「1回言われた」が85.5%となっている。



- 同年齢の子もと比較した発達状況（問4）別で見ると、発達に遅れがあると感じているでは、「健診で言われた」（49.7%）の割合が高く、かつ複数回言われた割合が高くなっている。

問6 乳幼児健診での発達についての指摘

上段：実数 下段：%	件数	健診で言われた	健診で言われた回数			な言 か つ た こ と は	無 回 答
			（と健 再掲）も診 言で わ3 れ回 た	（言健 再掲）わ診 れた2 回	（言健 再掲）わ診 れた1 回		
全 体	6071 100.0	649 10.7	26 0.4	68 1.1	555 9.1	5235 86.2	187 3.1

問4 同年齢の子もと比較した発達状況

発達に遅れがあると感じている	181 100.0	90 49.7	7 3.9	13 7.2	70 38.7	71 39.2	20 11.0
発達に気になるところがあると 感じている	458 100.0	121 26.4	5 1.1	14 3.1	102 22.3	310 67.7	27 5.9
発達に遅れや気になるところが あるとは感じていない	5388 100.0	433 8.0	14 0.3	41 0.8	378 7.0	4832 89.7	123 2.3

- 就学前に感じた発達に関する不安（問9）別で見ると、不安を感じたことがあるでは、「健診で言われた」（28.8%）の割合が高く、かつ複数回言われた割合が高くなっている。また、健診で言われたことはないが、不安を感じたことがある割合は17.2%（5,235人中、898人）になっている。

問6 乳幼児健診での発達についての指摘

上段：実数 下段：%	件数	健診で言われた	健診で言われた回数			な言 か つ た こ と は	無 回 答
			（と健 再掲）も診 言で わ3 れ回 た	（言健 再掲）わ診 れた2 回	（言健 再掲）わ診 れた1 回		
全 体	6071 100.0	649 10.7	26 0.4	68 1.1	555 9.1	5235 86.2	187 3.1

問9 就学前に感じた発達に関する不安

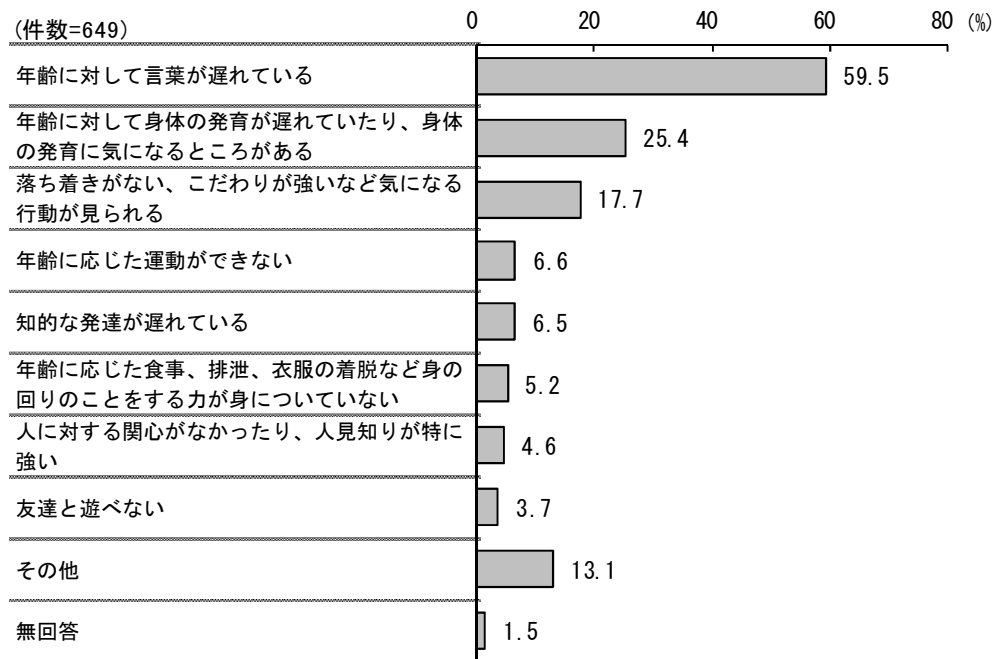
不安を感じたことがある	1358 100.0	391 28.8	21 1.5	50 3.7	320 23.6	898 66.1	69 5.1
不安を感じたことはない	4688 100.0	257 5.5	5 0.1	18 0.4	234 5.0	4318 92.1	113 2.4

3-2 健診で指摘された内容

【問6の質問に1～3に○をつけた方（健診で「発達に遅れが見られる」または「発達で気になるところが見られる」などと言われたことがある方）におたずねします。】

問6-2 具体的にどのようなことを言われましたか。（すべて）

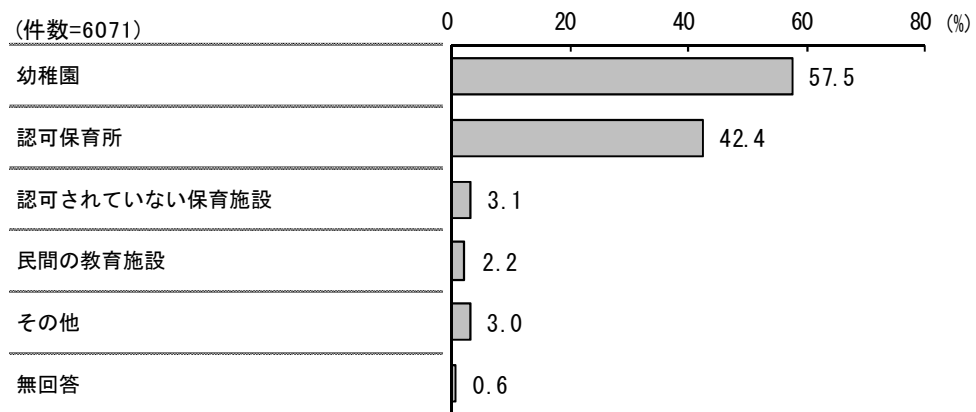
- 健診で指摘された内容は、「年齢に対して言葉が遅れている」が59.5%で最も高く、次いで「年齢に対して身体の発育が遅れていたり、身体の発育に気になるところがある」が25.4%、「落ち着きがない、こだわりが強いなど気になる行動が見られる」が17.7%などとなっている。



3-3 就学前に通った教育・保育施設

問7 お子さんが小学校に入学するまでに通ったことがある教育・保育施設について、お答えください（すべて）。また、通った年齢を記入してください。（数値記入）

- 就学前に通った教育・保育施設については、「幼稚園」が57.5%で最も高く、次いで「認可保育所」が42.4%となっている。



- 認可保育所に通っていた子どもは、「就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり」(11.6%)で1割以上となっている。

保護者の不安の状況と健診・施設での指摘（問6・8・9）

件数	指 摘あり	指 摘なし	指 摘あり	指 摘なし	無回答
件数	611	669	304	4243	244
	10.1	11.0	5.0	69.9	4.0
全 体					
件数	307	397	192	2484	110
	8.8	11.4	5.5	71.2	3.2
幼稚園					
件数	300	288	111	1771	106
	11.6	11.2	4.3	68.8	4.1
認可保育所					

上段：実数、下段：%

【通い始めた年齢】

問7 通い始めた年齢

	件 数	0 才	1 才	2 才	3 才	4 才	5 才	6 才 以上	無 回 答
上段：実数 下段：%									
1 幼稚園	3490 100.0	6 0.2	6 0.2	59 1.7	2299 65.9	846 24.2	22 0.6	1 0.0	251 7.2
2 認可保育所	2576 100.0	583 22.6	688 26.7	406 15.8	536 20.8	165 6.4	25 1.0	2 0.1	171 6.6
3 認可されていない 保育施設	191 100.0	31 16.2	75 39.3	50 26.2	19 9.9	6 3.1	- -	- -	10 5.2
4 民間の教育施設	134 100.0	1 0.7	28 20.9	67 50.0	29 21.6	2 1.5	3 2.2	1 0.7	3 2.2
5 その他	182 100.0	16 8.8	41 22.5	65 35.7	38 20.9	9 4.9	6 3.3	2 1.1	5 2.7

【通い終わった年齢】

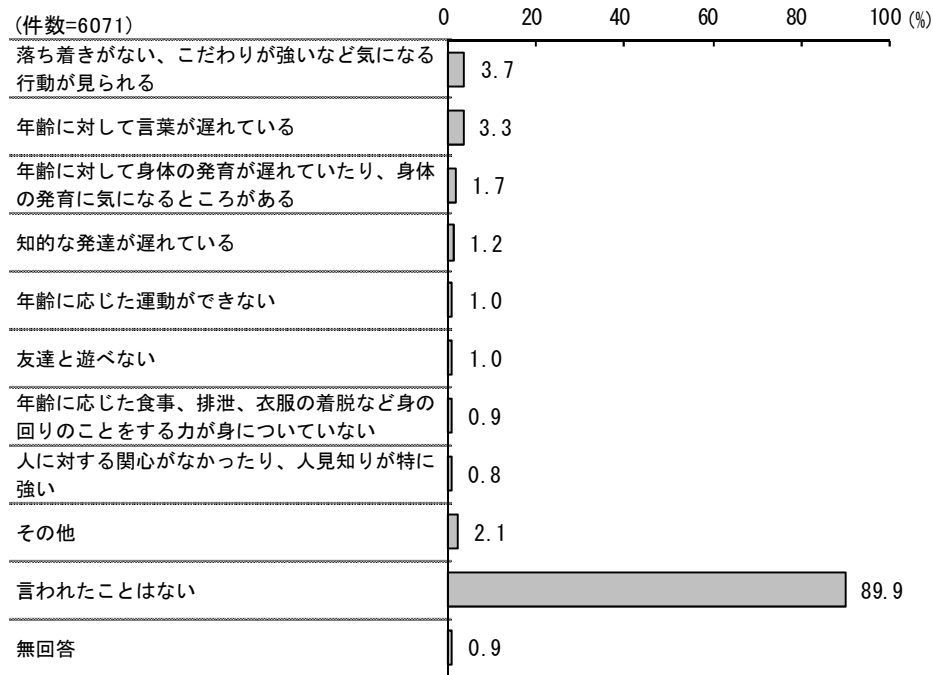
問7 通い終わった年齢

	件 数	0 才	1 才	2 才	3 才	4 才	5 才	6 才 以上	無 回 答
上段：実数 下段：%									
1 幼稚園	3490 100.0	- -	- -	- -	15 0.4	22 0.6	429 12.3	2770 79.4	254 7.3
2 認可保育所	2576 100.0	1 0.0	7 0.3	31 1.2	66 2.6	15 0.6	266 10.3	2010 78.0	180 7.0
3 認可されていない 保育施設	191 100.0	3 1.6	15 7.9	46 24.1	74 38.7	10 5.2	7 3.7	25 13.1	11 5.8
4 民間の教育施設	134 100.0	- -	- -	3 2.2	57 42.5	9 6.7	6 4.5	53 39.6	6 4.5
5 その他	182 100.0	- -	2 1.1	15 8.2	75 41.2	17 9.3	15 8.2	50 27.5	8 4.4

3-4 就学前の施設や医療機関での発達に関する指摘

問8 お子さんが小学校に入学するまでに、問7で回答いただいた施設や病気などで通院した医療機関などで、「発達に遅れが見られる」または「発達で気になるところが見られる」などと言われたことがありますか。(すべて)

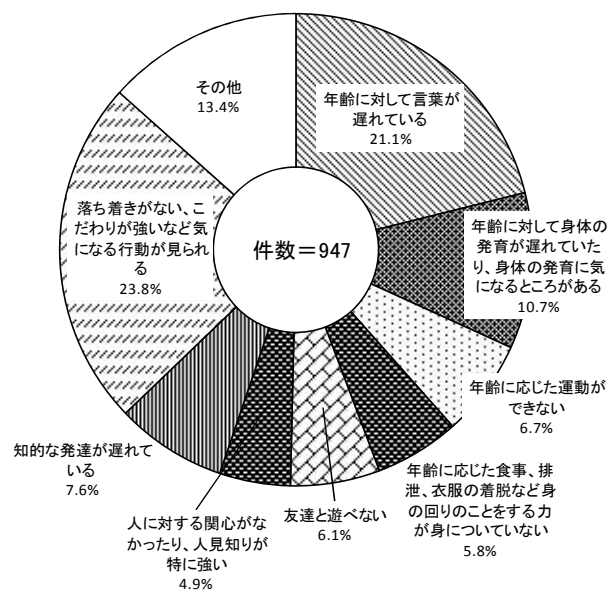
- 就学前の施設や医療機関での発達に関する指摘については、「言われたことはない」が89.9%、「言われたことがある」が9.2% (※) となっている



※全体から「言われたことはない」「無回答」を除いた割合

- 「言われたことがある」の内容の割合は、「落ち着きがない、こだわりが強いなど気になる行動が見られる」が23.8%、「年齢に対して言葉が遅れている」が21.1%となっている。

※「言われたことがある」947人についての割合



- 乳幼児健診での発達についての指摘（問6）別で見ると、健診で3回とも言われたでは、施設や医療機関でも「言われたことがある」が80.8%となっている。

問8 就学前に施設や医療機関での発達に関する指摘

	件数	が言 あわ るれ たこ と	は言 ない れた たこ と	無 回 答
上段：実数				
下段：%				
全 体	6071	559	5455	57
	100.0	9.2	89.9	0.9

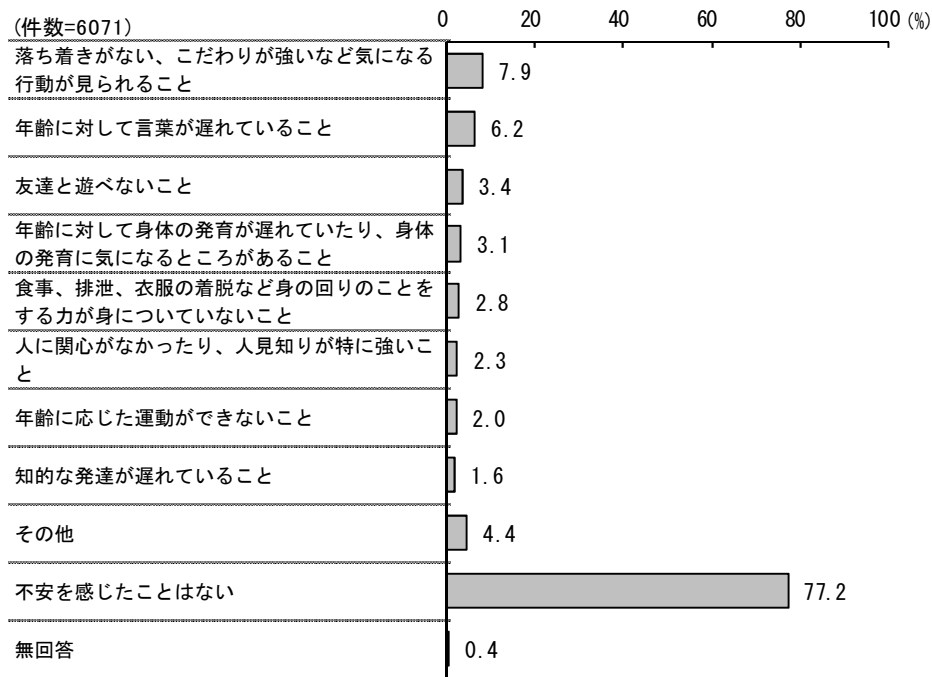
問6 乳幼児健診での発達についての指摘

健診で3回とも言われた	26	21	5	-
	100.0	80.8	19.2	-
健診で2回言われた	68	30	38	-
	100.0	44.1	55.9	-
健診で1回言われた	555	197	354	4
	100.0	35.5	63.8	0.7
言われたことはなかった	5235	272	4929	34
	100.0	5.2	94.2	0.6

3-5 就学前の発達に関する不安

問9 お子さんが小学校に入学するまでに、あなたがお子さんの発達に不安を感じたことはありましたか。(すべて)

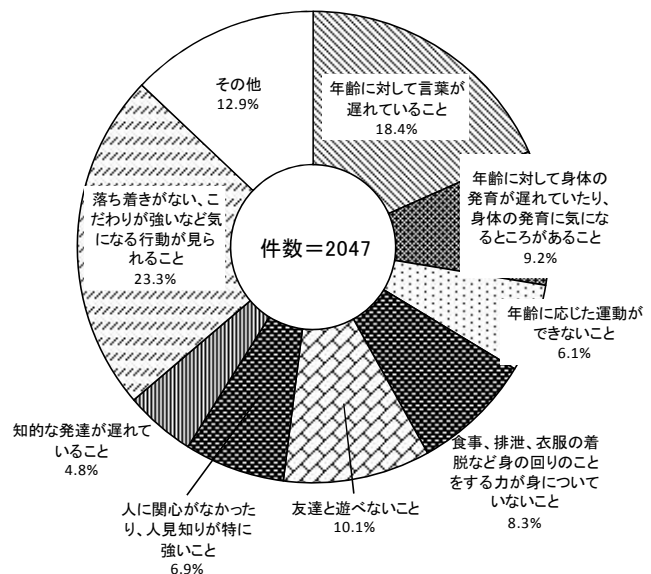
- 就学前に感じた発達に関する不安については、「不安を感じたことはない」が77.2%、「不安を感じたことがある」が22.4% (※) となっている。



※全体から「不安を感じたことはない」「無回答」を除いた割合

- 「不安を感じたことがある」の内容の割合は、「落ち着きがない、こだわりが強いなど気になる行動が見られる」が23.3%、「年齢に対して言葉が遅れている」が18.4%となっている。

※「不安を感じたことがある」2,047人についての割合



- 乳幼児健診での発達についての指摘内容と就学前の施設や医療機関での発達に関する指摘内容と就学前に感じた発達に関する不安の内容を比較した。「年齢に対して言葉が遅れている」では就学前に不安を感じた人より健診で言われた人の割合が高くなっている。

落ち着きがない、こだわりが強いなど気になる行動が見られる

件数	健診で言われた	施設や医療機関で言われた	就学前に不安を感じた
540	42	72	99
100.0	7.8	13.3	18.3

上段：実数、下段：%

年齢に対して言葉が遅れている

件数	健診で言われた	施設や医療機関で言われた	就学前に不安を感じた
614	386	200	376
100.0	62.9	32.6	61.2

上段：実数、下段：%

友達と遊べない

件数	健診で言われた	施設や医療機関で言われた	就学前に不安を感じた
229	24	58	207
100.0	10.5	25.3	90.4

上段：実数、下段：%

年齢に対して身体の発育が遅れていたり、身体の発育に気になるところがある

件数	健診で言われた	施設や医療機関で言われた	就学前に不安を感じた
290	165	101	189
100.0	56.9	34.8	65.2

上段：実数、下段：%

年齢に応じた食事、排泄、衣服の着脱など身の回りのことをする力がない

件数	健診で言われた	施設や医療機関で言われた	就学前に不安を感じた
185	34	55	169
100.0	18.4	29.7	91.4

上段：実数、下段：%

人に対する関心がなかったり、人見知り特に強い

件数	健診で言われた	施設や医療機関で言われた	就学前に不安を感じた
161	30	46	141
100.0	18.6	28.6	87.6

上段：実数、下段：%

年齢に応じた運動ができない

件数	健診で言われた	施設や医療機関で言われた	就学前に不安を感じた
156	43	63	124
100.0	27.6	40.4	79.5

上段：実数、下段：%

知的な発達が遅れている

件数	健診で言われた	施設や医療機関で言われた	就学前に不安を感じた
124	42	72	99
100.0	33.9	58.1	79.8

上段：実数、下段：%

- 乳幼児健診での発達についての指摘（問6）、就学前の施設や医療機関での発達に関する指摘（問8）、就学前に感じた発達に関する不安（問9）のいずれかに指摘を受けたか不安を感じたことがあると回答した回答者の組み合わせを算出した。乳幼児健診での発達についての指摘・就学前の施設や医療機関での発達に関する指摘がなく、就学前に不安を感じたことがある組合せの割合が最も高くなっている。

問6と問8と問9の組合せ

件数	問6 問8 問9			問6 問8 問9			問6 問8 問9			問6 問8 問9					
	言われ	言われ	不安を感じたことがある	言われ	言われ	不安を感じたことがある	言われ	言われ	不安を感じたことがある	言われ	言われ	不安を感じたことがある			
1674			223			25			98			58			714
100			13.3			1.5			5.9			3.5			42.7

- 出生順位（F2）別でみると、第1子では、「落ち着きがない、こだわりが強いなど気になる行動が見られること」（10.0%）や「年齢に対して言葉が遅れていること」（6.7%）、「友達と遊べないこと」（4.5%）の割合が、第2子、第3子以降よりも高くなっている。「不安を感じたことはない」は第1子が74.0%で最も低く、第2子（79.1%）、第3子（84.9%）と出生順位が下になるにつれて割合が高くなっている。

問9 就学前に感じた発達に関する不安

	件数	落ち着きがない、こだわりが見られること	落ち着きがない、こだわりが見られること	年齢に対して言葉が遅れていること	友達と遊べないこと	年齢に対して身体が発育が遅れていること	年齢にたいして、身の回りのことをする力が身につかないこと	食事、排泄、衣服の着脱など	知りに関心がなかったり、人見知り	年齢に応じた運動ができないこと	知的な発達が遅れていること	その他	不安を感じたことはない	無回答
上段：実数 下段：%														
全体	5861 100.0	469 8.0	365 6.2	196 3.3	183 3.1	163 2.8	135 2.3	122 2.1	96 1.6	256 4.4	4530 77.3	24 0.4		
F2 出生順位														
第1子 (一人っ子を含む)	2917 100.0	293 10.0	196 6.7	130 4.5	104 3.6	107 3.7	93 3.2	81 2.8	48 1.6	136 4.7	2159 74.0	9 0.3		
第2子	2223 100.0	144 6.5	128 5.8	52 2.3	64 2.9	43 1.9	33 1.5	29 1.3	36 1.6	98 4.4	1759 79.1	10 0.4		
第3子以降	721 100.0	32 4.4	41 5.7	14 1.9	15 2.1	13 1.8	9 1.2	12 1.7	12 1.7	22 3.1	612 84.9	5 0.7		

- 子どもの性別でみると、「不安を感じたことがある」男では、女よりも割合が高くなっている。

問9 就学前に感じた発達に関する不安

	件数	こ不安 とが ある 感じ た	こ不安 とは ない 感じ た	無 回 答
上段：実数 下段：%				
全 体	6071 100.0	1358 22.4	4688 77.2	25 0.4
F1 子どもの性別				
男	3044 100.0	846 27.8	2190 71.9	8 0.3
女	2880 100.0	478 16.6	2386 82.8	16 0.6

- 就学前の不安と現在の発達の遅れ等を比較すると、「就学前に不安を感じ、現在も遅れまたは気になるところがある」は8.7%で、「就学前に不安を感じたが、現在は遅れまたは気になるところはない」は13.7%になっている。一方、「就学前に不安を感じなかったが、現在遅れまたは気になるところがある」は1.9%となっている。

問4 同年齢の子どもと比較した発達状況と問9 就学前に感じた発達に関する不安の組み合わせ

件数	に問た問 な4こ9 る発と就 と達が学 こにあ前 る遅るに がれ不安 あまたを るは感じ 気	に問た問 な4こ9 る発と就 と達は学 こにな前 る遅いに がれ不安 あまたを るは感じ 気	に問た問 な4こ9 る発と就 と達が学 こにあ前 る遅るに はれまた ないは 気	に問た問 な4こ9 る発と就 と達は学 こにな前 る遅いに はれまた ないは 気
6005 100	521 8.7	117 1.9	824 13.7	4543 75.7



【凡例】

- 問9 就学前に不安を感じたことがある × 問4 発達に遅れまたは気になるところがある
- 問9 就学前に不安を感じたことはない × 問4 発達に遅れまたは気になるところがある
- 問9 就学前に不安を感じたことがある × 問4 発達に遅れまたは気になるところがない
- 問9 就学前に不安を感じたことはない × 問4 発達に遅れまたは気になるところがない

- 乳幼児健診での発達についての指摘（問6）別でみると、健診で言われた回数が多いほど、就学前に「不安を感じたことがある」が多くなっており、3回とも言われたでは80.8%となっている。また、健診で言われたことはなかったが「不安を感じたことがある」は17.2%となっている。

問9 就学前に感じた発達に関する不安

	件数	と不安を感じた	とはなを感じた	無回答
上段：実数 下段：%				
全体	6071 100.0	1358 22.4	4688 77.2	25 0.4

問6 乳幼児健診での発達についての指摘

指摘回数	件数	と不安を感じた	とはなを感じた	無回答
健診で3回とも言われた	26 100.0	21 80.8	5 19.2	-
健診で2回言われた	68 100.0	50 73.5	18 26.5	-
健診で1回言われた	555 100.0	320 57.7	234 42.2	1 0.2
言われたことはなかった	5235 100.0	898 17.2	4318 82.5	19 0.4

- 障害や発達の指摘の状況及び保護者の不安状況別（類型化1）でみると、『障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた』及び『現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり』は就学前に「不安を感じたことがある」割合が90%前後と高くなっている。

問9 就学前に感じた発達に関する不安

	件数	と不安を感じた	とはなを感じた	無回答
上段：実数 下段：%				
全体	6071 100.0	1358 22.4	4688 77.2	25 0.4

類型化1 障害や発達の指摘の状況及び保護者の不安状況（問4・5・6・8）

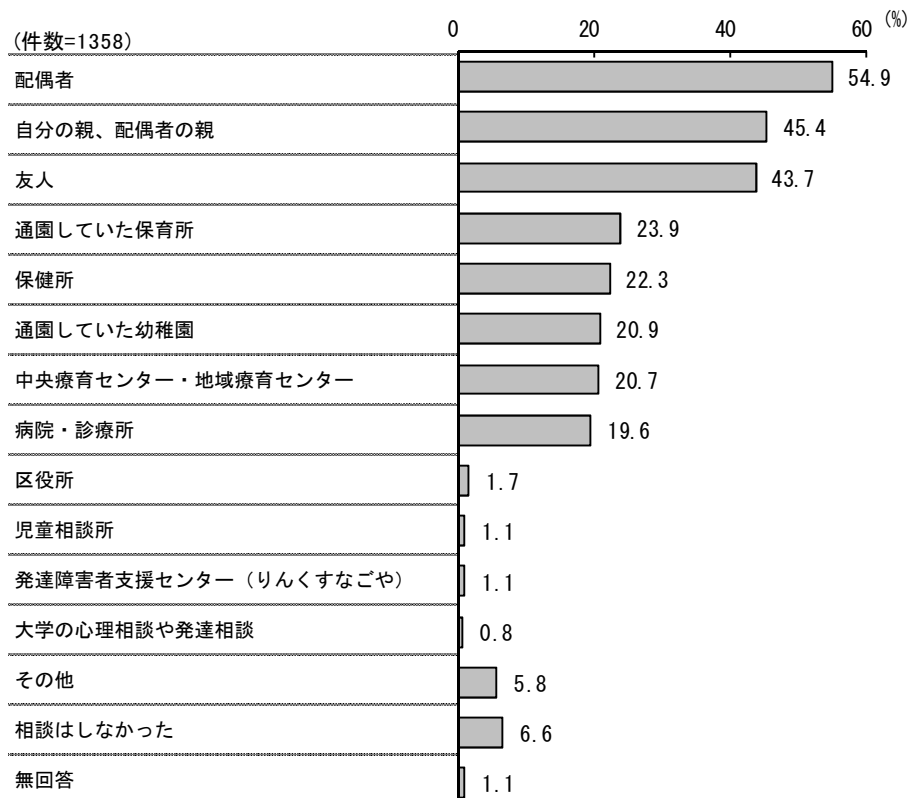
不安状況	件数	と不安を感じた	とはなを感じた	無回答
障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた	284 100.0	255 89.8	28 9.9	1 0.4
現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり	152 100.0	139 91.4	13 8.6	-
現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし	223 100.0	140 62.8	82 36.8	1 0.4
現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり	542 100.0	266 49.1	275 50.7	1 0.2
現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし	4645 100.0	496 10.7	4133 89.0	16 0.3

3-6 発達に関する不安を感じた際の相談先

【問9で1～9のいずれかに○をつけた方（お子さんの発達に不安を感じたことがある方）におたずねします。】

問9-2 あなたが不安を感じたとき誰（どこ）に相談しましたか。（すべて）

- 不安を感じた際の相談先については、「配偶者」が54.9%で最も高く、次いで「自分の親、配偶者の親」（45.4%）、「友人」（43.7%）と身近な人への相談割合が高くなっている。また、「通園していた保育所」（23.9%）、「保健所」（22.3%）、「通園していた幼稚園」（20.9%）、「中央療育センター・地域療育センター」（20.7%）、「病院・診療所」（19.6%）がいずれも20%程度となっている。「相談はしなかった」は6.6%となっている。



● 居住区別の状況

問9-2 発達に関する不安を相談した機関

	件数	配偶者	自分の親、配偶者の親	友人	通園していた保育所	保健所	通園していた幼稚園	中央療育センター・療育センター・地域	病院・診療所	区役所	児童相談所	発達障害者支援センター（りんくすなごや）	大学の心理相談や発達相談	その他	相談はしなかった	無回答
上段：実数																
下段：%																
全体	1358	746	617	594	324	303	284	281	266	23	15	15	11	79	89	15
	100.0	54.9	45.4	43.7	23.9	22.3	20.9	20.7	19.6	1.7	1.1	1.1	0.8	5.8	6.6	1.1

F4 子どもの居住区

千種区	88	53	44	38	20	19	25	20	16	3	1	1	-	7	4	1
	100.0	60.2	50.0	43.2	22.7	21.6	28.4	22.7	18.2	3.4	1.1	1.1	-	8.0	4.5	1.1
東区	36	22	20	14	5	10	14	10	5	-	2	-	1	6	2	-
	100.0	61.1	55.6	38.9	13.9	27.8	38.9	27.8	13.9	-	5.6	-	2.8	16.7	5.6	-
北区	79	41	33	34	24	10	17	28	10	1	-	1	1	5	6	-
	100.0	51.9	41.8	43.0	30.4	12.7	21.5	35.4	12.7	1.3	-	1.3	1.3	6.3	7.6	-
西区	82	40	37	35	11	9	21	19	11	-	-	-	-	4	10	3
	100.0	48.8	45.1	42.7	13.4	11.0	25.6	23.2	13.4	-	-	-	-	4.9	12.2	3.7
中村区	59	36	35	31	18	17	12	14	10	1	-	-	1	5	-	-
	100.0	61.0	59.3	52.5	30.5	28.8	20.3	23.7	16.9	1.7	-	-	1.7	8.5	-	-
中区	23	12	14	14	4	8	9	6	2	1	-	-	-	2	-	-
	100.0	52.2	60.9	60.9	17.4	34.8	39.1	26.1	8.7	4.3	-	-	-	8.7	-	-
昭和区	61	40	24	23	17	14	12	13	17	3	3	2	2	6	1	-
	100.0	65.6	39.3	37.7	27.9	23.0	19.7	21.3	27.9	4.9	4.9	3.3	3.3	9.8	1.6	-
瑞穂区	69	34	23	28	17	17	5	10	18	2	-	-	-	1	10	1
	100.0	49.3	33.3	40.6	24.6	24.6	7.2	14.5	26.1	2.9	-	-	-	1.4	14.5	1.4
熱田区	33	18	16	15	7	7	5	3	9	1	1	-	-	-	1	-
	100.0	54.5	48.5	45.5	21.2	21.2	15.2	9.1	27.3	3.0	3.0	-	-	-	3.0	-
中川区	109	63	47	56	21	25	19	26	27	1	1	-	1	4	5	-
	100.0	57.8	43.1	51.4	19.3	22.9	17.4	23.9	24.8	0.9	0.9	-	0.9	3.7	4.6	-
港区	69	41	40	29	23	15	12	12	11	-	1	3	-	5	6	1
	100.0	59.4	58.0	42.0	33.3	21.7	17.4	17.4	15.9	-	1.4	4.3	-	7.2	8.7	1.4
南区	57	22	21	19	20	12	12	15	8	1	1	2	-	3	3	1
	100.0	38.6	36.8	33.3	35.1	21.1	21.1	26.3	14.0	1.8	1.8	3.5	-	5.3	5.3	1.8
守山区	88	46	37	29	23	19	19	11	20	1	2	1	-	4	7	2
	100.0	52.3	42.0	33.0	26.1	21.6	21.6	12.5	22.7	1.1	2.3	1.1	-	4.5	8.0	2.3
緑区	163	95	82	78	38	42	31	35	37	3	3	1	-	11	11	-
	100.0	58.3	50.3	47.9	23.3	25.8	19.0	21.5	22.7	1.8	1.8	0.6	-	6.7	6.7	-
名東区	124	65	42	51	23	29	28	22	22	3	-	2	3	7	13	2
	100.0	52.4	33.9	41.1	18.5	23.4	22.6	17.7	17.7	2.4	-	1.6	2.4	5.6	10.5	1.6
天白区	102	58	48	48	21	25	24	18	22	2	-	-	1	6	4	2
	100.0	56.9	47.1	47.1	20.6	24.5	23.5	17.6	21.6	2.0	-	-	1.0	5.9	3.9	2.0
楠支所（北区）	8	5	3	3	1	1	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	62.5	37.5	37.5	12.5	12.5	37.5	25.0	12.5	-	-	-	-	-	-	-
山田支所（西区）	14	6	3	6	4	3	6	5	2	-	-	-	-	-	1	-
	100.0	42.9	21.4	42.9	28.6	21.4	42.9	35.7	14.3	-	-	-	-	-	7.1	-
富田支所（中川区）	14	10	9	6	3	2	3	2	4	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	71.4	64.3	42.9	21.4	14.3	21.4	14.3	28.6	-	-	-	-	-	-	-
南陽支所（港区）	6	4	3	5	2	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	66.7	50.0	83.3	33.3	50.0	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-
志段味支所（守山区）	14	8	9	7	2	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	1
	100.0	57.1	64.3	50.0	14.3	7.1	14.3	-	14.3	-	-	-	-	-	-	7.1
徳重支所（緑区）	25	13	11	11	9	5	3	5	5	-	-	-	-	-	3	-
	100.0	52.0	44.0	44.0	36.0	20.0	12.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	12.0	-

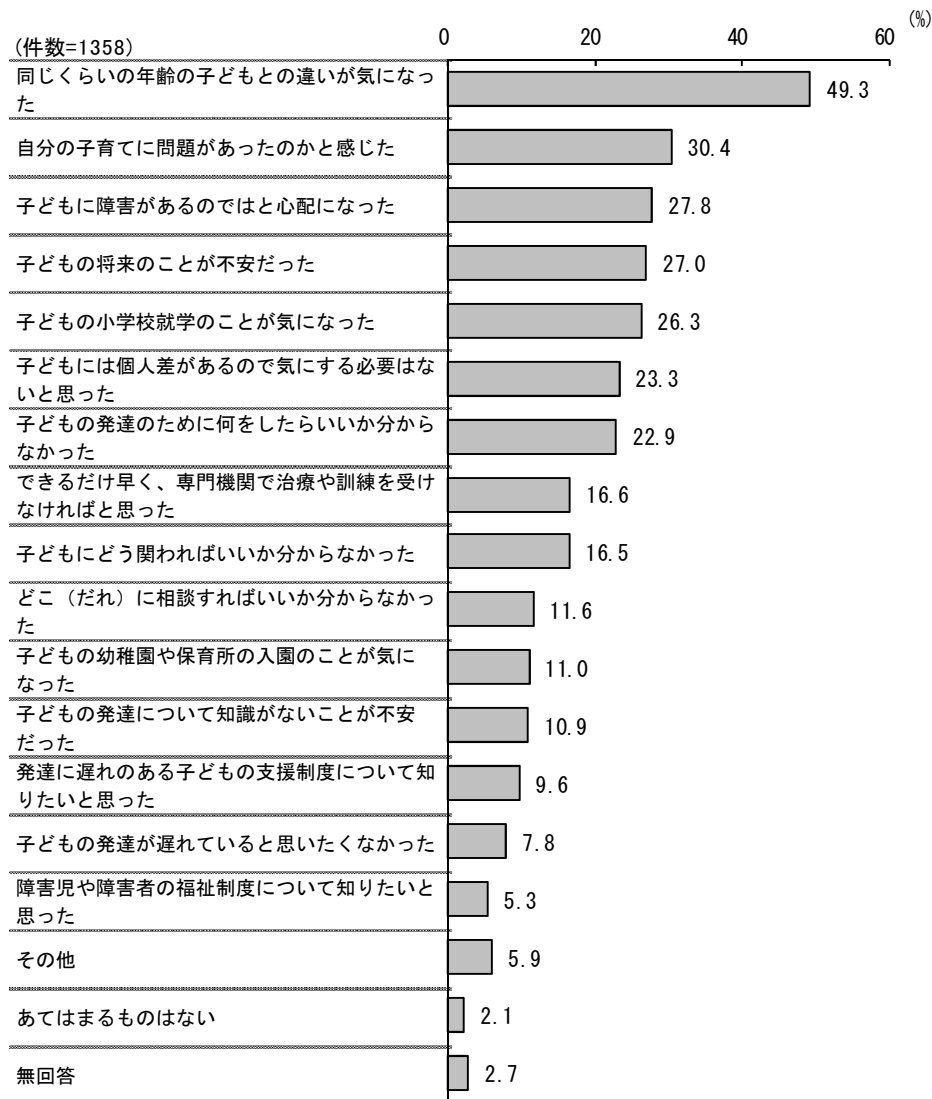
3-7 具体的な不安の内容

【問9で1～9のいずれかに○をつけた方（お子さんの発達に不安を感じたことがある方）におたずねします。】

問9-3 あなたが不安を感じたときに具体的にどのようなことを感じましたか。（すべて）

- 具体的な不安の内容は、「同じくらいの年齢の子どもとの違いが気になった」が49.3%で最も高くなっている。これに次いで「自分の子育てに問題があったのかと感じた」が30.4%、「子どもに障害があるのではと心配になった」が27.8%、「子どもの将来のことが不安だった」が27.0%、「子どもの小学校就学のことが気になった」が26.3%、「子どもには個人差があるので気にする必要はないと思った」が23.3%となっている。

また、どう行動すればよいか分からなかった回答をみると、「子どもの発達のために何をしたらいいか分からなかった」が22.9%、「子どもにどう関わればいいのか分からなかった」が16.5%、「どこ（だれ）に相談すればよいか分からなかった」が11.6%となっている。



- 障害や発達の指摘の状況及び保護者の不安状況別（類型化1）でみると、『障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた』では、不安が他の4類型より高い傾向があり、「同じくらいの年齢の子どもとの違いが気になった」（65.1%）、「子どもの将来のことが不安だった」（60.4%）、「子どもの小学校就学のことが気になった」（61.2%）などが特に高い。また、『現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり』でも、「同じくらいの年齢の子どもとの違いが気になった」（64.0%）は同程度に高くなっている。

問9-3 具体的な不安の内容

	件数	も同 じく ら い の 違 い が 気 に な っ た	あ自 分 の 子 育 て に 問 題 が	は子 ど も に 障 害 が あ る の で	安子 ど も の 将 来 の こ と が 不	と子 ど も の 小 学 校 就 学 の こ	と子 ど も に は 個 人 差 が あ る	かを し た ら い い 発 達 の た め に 何	けだ ら い と 思 っ た	関 与 し て 早 く 、 専 門 機	い子 ど も に ど う 関 わ れ ば い
上段：実数											
下段：%											
全 体	1358	670	413	378	366	357	317	311	226	224	
	100.0	49.3	30.4	27.8	27.0	26.3	23.3	22.9	16.6	16.5	

類型化1 障害や発達の指摘の状況及び保護者の不安状況（問4・5・6・8）

障害者手帳を所持または 発達障害の診断等を受けた	255	166	98	97	154	156	17	126	125	91
	100.0	65.1	38.4	38.0	60.4	61.2	6.7	49.4	49.0	35.7
現在不安あり、健診や施設・ 医療機関で指摘あり	139	89	43	56	54	44	26	48	26	27
	100.0	64.0	30.9	40.3	38.8	31.7	18.7	34.5	18.7	19.4
現在不安あり、健診や施設・ 医療機関で指摘なし	140	75	43	43	31	26	41	28	7	19
	100.0	53.6	30.7	30.7	22.1	18.6	29.3	20.0	5.0	13.6
現在不安なし、健診や施設・ 医療機関で指摘あり	266	122	68	70	45	50	80	41	33	24
	100.0	45.9	25.6	26.3	16.9	18.8	30.1	15.4	12.4	9.0
現在不安なし、健診や施設・ 医療機関で指摘なし	496	192	148	94	68	69	137	55	31	53
	100.0	38.7	29.8	19.0	13.7	13.9	27.6	11.1	6.3	10.7

	か れ ど こ に い だ か れ か ら 相 談 す	な 所 の 子 ど も の 入 園 の 幼 稚 園 や 気 保 に 育	だ 知 り の 支 援 と 思 っ た	知 り の 支 援 と 思 っ た	も の 支 援 と 思 っ た	発 達 に 支 障 が あ る こ と が あ る こ と が あ る こ と が あ る	た い ど も の 思 い が あ る こ と が あ る	と 思 っ た	障 害 児 や 障 害 者 の 福 祉	そ の 他	あ て は ま る も の は な い	無 回 答
上段：実数												
下段：%												
全 体	157	150	148	130	106	72	80	29	36			
	11.6	11.0	10.9	9.6	7.8	5.3	5.9	2.1	2.7			

類型化1 障害や発達の指摘の状況及び保護者の不安状況（問4・5・6・8）

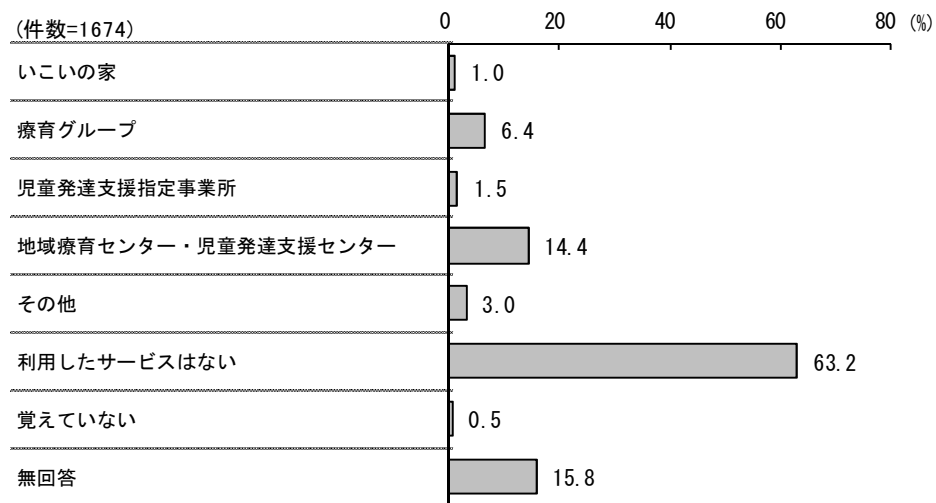
障害者手帳を所持または 発達障害の診断等を受けた	56	68	64	95	50	62	22	1	2
	22.0	26.7	25.1	37.3	19.6	24.3	8.6	0.4	0.8
現在不安あり、健診や施設・ 医療機関で指摘あり	29	14	18	17	23	6	8	1	2
	20.9	10.1	12.9	12.2	16.5	4.3	5.8	0.7	1.4
現在不安あり、健診や施設・ 医療機関で指摘なし	20	3	6	9	7	1	4	5	8
	14.3	2.1	4.3	6.4	5.0	0.7	2.9	3.6	5.7
現在不安なし、健診や施設・ 医療機関で指摘あり	16	26	23	5	12	1	16	5	4
	6.0	9.8	8.6	1.9	4.5	0.4	6.0	1.9	1.5
現在不安なし、健診や施設・ 医療機関で指摘なし	24	33	31	3	9	1	30	17	15
	4.8	6.7	6.3	0.6	1.8	0.2	6.0	3.4	3.0

3-8 子どもの発達を支援するサービスの利用状況

【問6または問8の質問に「お子さんの発達に遅れ、または発達に気になるところが見られるなどと言われたことがある」、または問9の質問に「お子さんの発達に不安を感じたことがある」と回答された方におたずねします。】

問 10 (1) 発達に遅れや気になるところが見られるお子さんを対象とした『発達を支援するサービス』を利用したことはありますか。(すべて)

- 子どもの発達を支援するサービスの利用状況をみると、「利用したサービスはない」が63.2%、「利用した」が20.5% (※) となっている。利用したサービス内容は、「地域療育センター・児童発達支援センター」が14.4%、「療育グループ」が6.4%などとなっている。



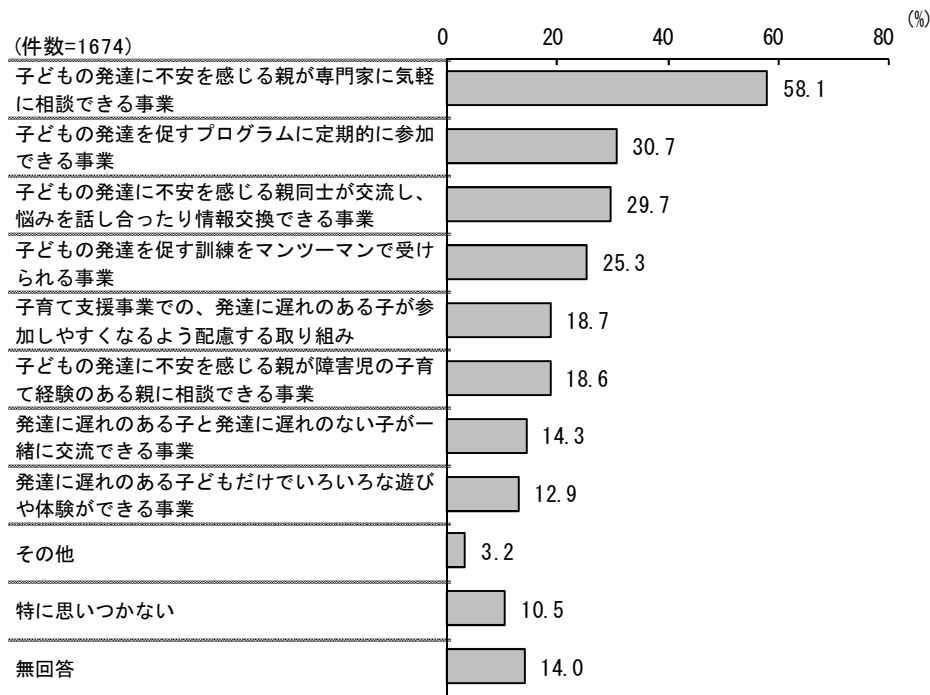
※全体から「利用したサービスはない」「覚えていない」「無回答」を除いた割合

3-9 子どもの発達に不安を感じる保護者の支援として希望する事業や取り組み

【問6または問8の質問に「お子さんの発達に遅れ、または発達に気になるところが見られるなどと言われたことがある」、または問9の質問に「お子さんの発達に不安を感じたことがある」と回答された方におたずねします。】

問 10 (2) 学校に入学する前の発達に遅れの見られる子どもや子どもの発達に不安を感じる保護者の支援としてどのような事業や取り組みがあると良いと思いますか。(すべて)

- 子どもの発達に不安を感じる保護者の支援として希望する事業や取り組みについては、「子どもの発達に不安を感じる親が専門家に気軽に相談できる事業」が58.1%で最も高く、次いで「子どもの発達を促すプログラムに定期的に参加できる事業」が30.7%、「子どもの発達に不安を感じる親同士が交流し、悩みを話し合ったり情報交換できる事業」が29.7%などとなっている。



- 同年齢の子どもと比較した発達状況別でみると、現在、発達に遅れがあると感じているでは、全体と比較して、「子どもの発達を促すプログラムに定期的に参加できる事業」(55.6%)、「子どもの発達を促す訓練をマンツーマンで受けられる事業」(57.4%)での割合が高くなっている。

問10(2) 子どもの発達に不安を感じる保護者の支援として希望する事業や取り組み

	件数	親が専門家に発達に不安を感じる	子ども定期的に参加できるプログラム	子ども定期的に参加できるプログラム	親子間の情報交換できる事業	子どもが発達を促す訓練を受ける事業	子どもが発達を促す訓練を受ける事業	子育て支援事業への参加や発達に遅れがあるよう配慮する取り組み	親が子どもの発達に不安を感じる	親が子どもの発達に不安を感じる	遅れのない子が一緒に発達に	発達に遅れのある子と発達に	発達に遅れのある子と発達に
上段：実数 下段：%													
全体	1674 100.0	973 58.1	514 30.7	497 29.7	424 25.3	313 18.7	312 18.6	239 14.3	216 12.9				

問4 同年齢の子どもと比較した発達状況

発達に遅れがあると感じている	169 100.0	123 72.8	94 55.6	74 43.8	97 57.4	67 39.6	65 38.5	58 34.3	49 29.0
発達に気になるところがあると 感じている	377 100.0	254 67.4	129 34.2	99 26.3	124 32.9	64 17.0	69 18.3	51 13.5	43 11.4
発達に遅れや気になるところが あるとは感じていない	1113 100.0	589 52.9	288 25.9	319 28.7	200 18.0	179 16.1	175 15.7	128 11.5	123 11.1

	その他	特に思いつかない	無回答
上段：実数 下段：%			
全体	54 3.2	175 10.5	235 14

問4 同年齢の子どもと比較した発達状況

発達に遅れがあると感じている	16 9.5	8 4.7	3 1.8
発達に気になるところがあると 感じている	14 3.7	35 9.3	21 5.6
発達に遅れや気になるところが あるとは感じていない	23 2.1	131 11.8	208 18.7

- 障害や発達の指摘の状況及び就学前の不安状況別（類型化2）でみると、全体と比較して、『障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた』では、希望する事業を選んだ割合が高くなっており、「子どもの発達に不安を感じる親が専門家に気軽に相談できる事業」（74.3%）、「子どもの発達を促すプログラムに定期的に参加できる事業」（52.2%）、「子どもの発達を促す訓練をマンツーマンで受けられる事業」（53.7%）の割合が特に高くなっている。また、『就学前に不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり』では、全体と比較して、「子どもの発達に不安を感じる親が専門家に気軽に相談できる事業」（65.9%）の割合が高くなっている。

問10(2) 子どもの発達に不安を感じる保護者の支援として希望する事業や取り組み

	件数	親が子どもの発達に不安を感じる事業	子どもに定期的に参加できるプログラム	子どもと交流し、悩みを話せる	子どもとの発達に不安を感じる	子どもとの発達を促す訓練	子どもの発達に不安を感じる親が専門家に気軽に相談できる事業	子どもの発達に遅れがある	子どもの発達に遅れがある	子どもの発達に遅れがある
上段：実数										
下段：%										
全体	1674	973	514	497	424	313	312	239	216	
	100.0	58.1	30.7	29.7	25.3	18.7	18.6	14.3	12.9	

類型化2 障害や指摘の状況及び就学前の不安状況（問5・6・8・9）

障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた	272	202	142	119	146	94	97	85	69
	100.0	74.3	52.2	43.8	53.7	34.6	35.7	31.3	25.4
就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり	408	269	122	111	111	73	64	50	44
	100.0	65.9	29.9	27.2	27.2	17.9	15.7	12.3	10.8
就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし	641	331	147	167	105	94	96	69	59
	100.0	51.6	22.9	26.1	16.4	14.7	15.0	10.8	9.2
就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり	289	142	84	82	49	43	47	33	32
	100.0	49.1	29.1	28.4	17.0	14.9	16.3	11.4	11.1
就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問10(2) 子どもの発達に不安を感じる保護者の支援として希望する事業や取り組み

	その他	特に思いつかない	無回答
上段：実数			
下段：%			
全体	54	175	235
	3.2	10.5	14.0

類型化2 障害や発達の指摘の状況及び就学前の不安状況（問5・6・8・9）

障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた	24	10	5
	8.8	3.7	1.8
就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり	12	34	33
	2.9	8.3	8.1
就学前不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし	15	81	118
	2.3	12.6	18.4
就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり	2	41	67
	0.7	14.2	23.2
就学前不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし	-	-	-
	-	-	-

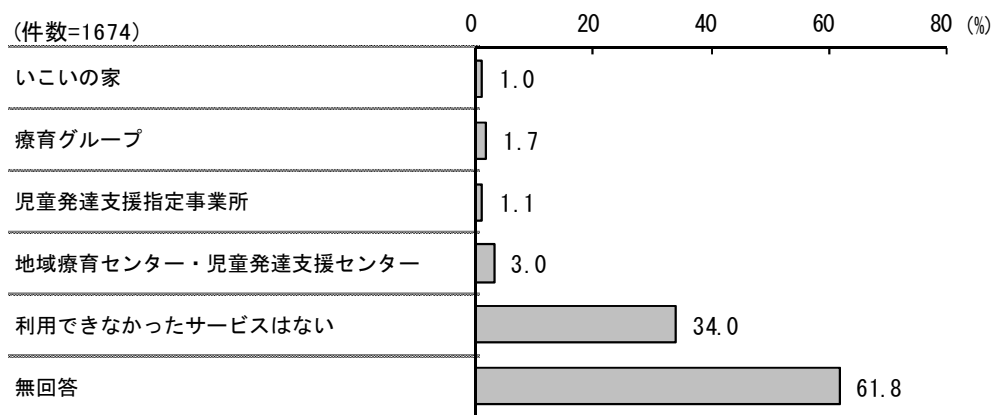
3-10 利用を希望したが、利用できなかったサービスについて

【問6または問8の質問に「お子さんの発達に遅れ、または発達に気になるところが見られるなどと言われたことがある」、または問9の質問に「お子さんの発達に不安を感じたことがある」と回答された方におたずねします。】

問 10 (3) 発達に遅れや気になるところのあるお子さんを対象としたサービスで『利用を希望したが、利用できなかったサービス』はありますか。

A 利用を希望したが利用できなかったサービス (すべて)

- 「利用を希望したが、利用できなかったサービスはない」が34.0%、「利用できなかったサービスがある」が4.2% (※) となっている。利用できなかったサービスは、「地域療育センター・児童発達支援センター」が3.0%で最も高くなっている。



※全体から「利用できなかったサービスはない」「無回答」を除いた割合

B 利用できなかった理由 (すべて)

- 利用できなかった理由については、「1 いこいの家」「2 療育グループ」「3 児童発達支援指定事業所」では「利用できる距離になかった」で高くなっている。「4 地域療育センター」は「定員がいっぱいだった」が高くなっている。

問10 B 利用できなかった理由

	件数	な利用できなかった理由	だ定員がいっぱい	その他	無回答
上段：実数					
下段：%					
1 いこいの家	17	10	-	7	-
	100.0	58.8	-	41.2	-
2 療育グループ	28	10	9	10	-
	100.0	35.7	32.1	35.7	-
3 児童発達支援指定事業所	19	8	3	9	-
	100.0	42.1	15.8	47.4	-
4 地域療育センター	50	8	19	23	1
	100.0	16.0	38.0	46.0	2.0

C 利用できると思う手段（いくつでも）と所要時間（数値記入）

問10 C 利用できると思う手段

	件数	徒歩	自転車	自家用車	公共交通機関	その他	無回答
上段：実数 下段：%							
1 いこいの家	10 100.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	4 40.0	-	3 30.0
2 療育グループ	10 100.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	6 60.0	-	1 10.0
3 児童発達支援指定事業所	8 100.0	2 25.0	2 25.0	2 25.0	4 50.0	-	1 12.5
4 地域療育センター	8 100.0	2 25.0	1 12.5	3 37.5	5 62.5	-	1 12.5

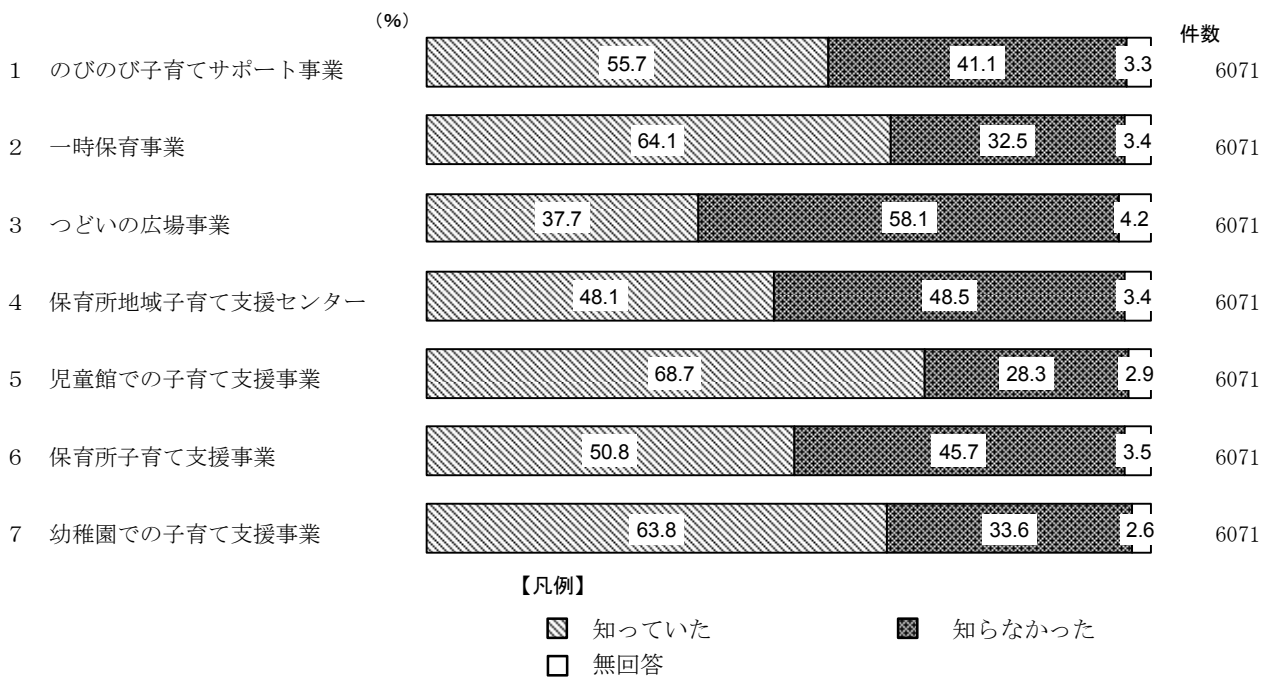
問10 C 利用できると思う所要時間

	件数	10分未満	10分～19分	20分～29分	30分～39分	40分～49分	50分～59分	60分以上
上段：実数 下段：%								
1 いこいの家／徒歩	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-
1 いこいの家／自転車	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-
1 いこいの家／自家用車	3 100.0	-	-	-	1 33.3	-	-	2 66.7
1 いこいの家／公共交通機関	4 100.0	-	-	2 50.0	-	-	-	2 50.0
2 療育グループ／徒歩	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-
2 療育グループ／自転車	3 100.0	-	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	-	-
2 療育グループ／自家用車	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0
2 療育グループ／公共交通機関	6 100.0	-	-	1 16.7	-	1 16.7	-	4 66.7
3 児童発達支援指定事業所／徒歩	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-
3 児童発達／自転車	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-
3 児童発達／自家用車	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0
3 児童発達／公共交通機関	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-	-	2 50.0
4 地域療育センター／徒歩	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-	-
4 地域療育センター／自転車	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-
4 地域療育センター／自家用車	3 100.0	-	-	-	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3
4 地域療育センター／公共交通機関	5 100.0	-	-	-	2 40.0	-	-	3 60.0

3-11 子育て支援事業の認知度、利用状況

問11 学校に入学する前の子どもやその保護者を対象とした名古屋市の子育て支援の事業についておたずねします。下の表の事業について知っていましたか。また、利用したことがありますか。
(各1つずつ)

- 子育て支援事業の認知度についてみると、「知っていた」の割合は、「7 幼稚園での子育て支援事業」(63.8%)、「2 一時保育事業」(64.1%)、「1 のびのび子育てサポート事業」(55.7%)、「6 保育所子育て支援事業」(50.8%)で5割を超えている。一方、「3 つどいの広場事業」(37.7%)は4割を下回っている。



● 区別の状況

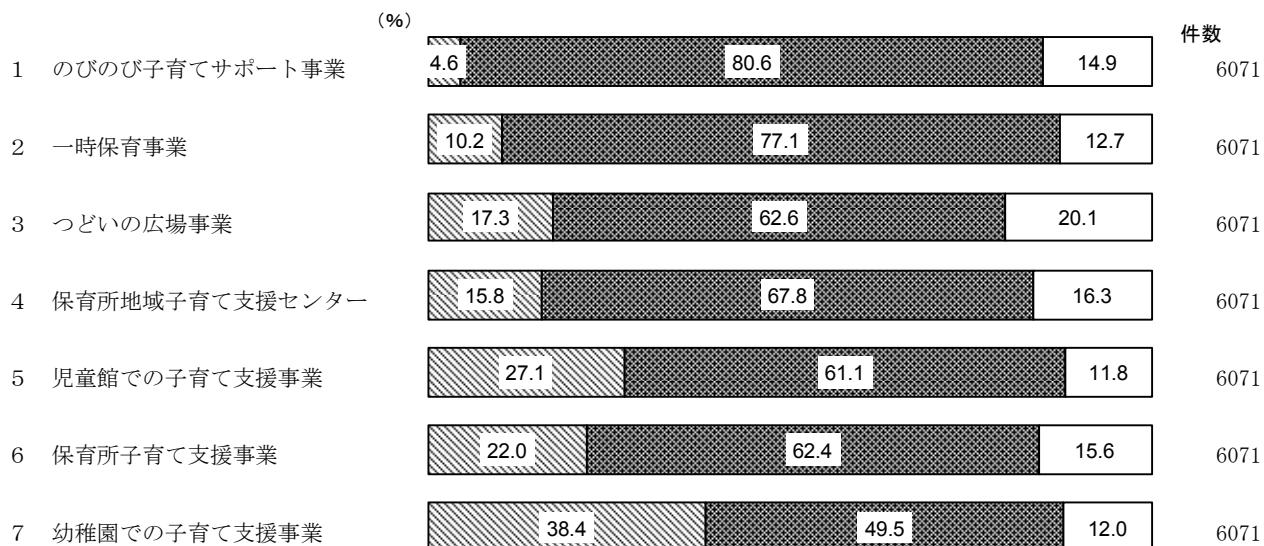
問11 子育て支援事業の認知度（知っていると回答した人）

	件数	1 サポ ー ト 事 業	2 の び の び 子 育 て	3 一 時 保 育 事 業	4 つ ど い の 広 場 事 業	5 支 援 セ ン タ ー	6 保 育 所 地 域 子 育 て	7 支 援 事 業	8 児 童 館 で の 子 育 て	9 保 育 所 子 育 て 支 援 事 業	10 幼 稚 園 で の 子 育 て	無 回 答
上段：実数												
下段：%												
全 体	6071 100.0	3379 55.7	3889 64.1	2291 37.7	2922 48.1	4171 68.7	3084 50.8	3871 63.8	547 9.0			

F 4 子どもの居住区

千種区	456 100.0	251 55.0	310 68.0	174 38.2	203 44.5	332 72.8	236 51.8	282 61.8	43 9.4			
東区	190 100.0	111 58.4	124 65.3	67 35.3	85 44.7	141 74.2	92 48.4	136 71.6	12 6.3			
北区	320 100.0	176 55.0	216 67.5	120 37.5	165 51.6	206 64.4	172 53.8	204 63.8	26 8.1			
西区	337 100.0	191 56.7	214 63.5	104 30.9	153 45.4	224 66.5	157 46.6	227 67.4	38 11.3			
中村区	269 100.0	146 54.3	175 65.1	103 38.3	134 49.8	189 70.3	150 55.8	176 65.4	18 6.7			
中区	109 100.0	52 47.7	64 58.7	29 26.6	40 36.7	78 71.6	42 38.5	67 61.5	13 11.9			
昭和区	289 100.0	180 62.3	188 65.1	122 42.2	120 41.5	200 69.2	151 52.2	174 60.2	29 10.0			
瑞穂区	289 100.0	180 62.3	188 65.1	108 37.4	147 50.9	204 70.6	161 55.7	179 61.9	27 9.3			
熱田区	144 100.0	77 53.5	92 63.9	47 32.6	67 46.5	104 72.2	72 50.0	90 62.5	10 6.9			
中川区	503 100.0	248 49.3	308 61.2	191 38.0	235 46.7	315 62.6	236 46.9	313 62.2	54 10.7			
港区	307 100.0	145 47.2	182 59.3	133 43.3	150 48.9	194 63.2	174 56.7	203 66.1	34 11.1			
南区	305 100.0	154 50.5	183 60.0	115 37.7	135 44.3	212 69.5	153 50.2	211 69.2	30 9.8			
守山区	458 100.0	271 59.2	294 64.2	134 29.3	220 48.0	336 73.4	224 48.9	255 55.7	44 9.6			
緑区	667 100.0	362 54.3	400 60.0	308 46.2	332 49.8	458 68.7	316 47.4	477 71.5	53 7.9			
名東区	480 100.0	320 66.7	328 68.3	140 29.2	246 51.3	331 69.0	244 50.8	270 56.3	34 7.1			
天白区	428 100.0	249 58.2	297 69.4	193 45.1	238 55.6	309 72.2	248 57.9	283 66.1	29 6.8			
楠支所 (北区)	36 100.0	20 55.6	24 66.7	20 55.6	16 44.4	25 69.4	24 66.7	25 69.4	2 5.6			
山田支所 (西区)	50 100.0	30 60.0	30 60.0	13 26.0	25 50.0	37 74.0	24 48.0	33 66.0	4 8.0			
富田支所 (中川区)	66 100.0	31 47.0	39 59.1	29 43.9	24 36.4	38 57.6	33 50.0	54 81.8	7 10.6			
南陽支所 (港区)	31 100.0	16 51.6	19 61.3	14 45.2	16 51.6	21 67.7	19 61.3	23 74.2	4 12.9			
志段味支所 (守山区)	77 100.0	45 58.4	51 66.2	25 32.5	36 46.8	49 63.6	33 42.9	27 35.1	5 6.5			
徳重支所 (緑区)	121 100.0	68 56.2	74 61.2	60 49.6	64 52.9	76 62.8	54 44.6	82 67.8	11 9.1			

- 子育て支援事業の利用状況についてみると、「利用したことがある」の割合は、「7 幼稚園での子育て支援事業」(38.4%)、「5 児童館での子育て支援事業」(27.1%)、「6 保育所子育て支援事業」(22.0%)で2割を超えている。一方、「1 のびのび子育てサポート事業」(4.6%)は1割を下回っている。



【凡例】

- ▨ 利用したことがある
- 利用したことはない
- 無回答

● 区別の状況

問11 子育て支援事業の利用状況（利用したことがあると回答した人）

	件数	1 サポ ー ト 事 業	2 一 時 保 育 事 業	3 つ ど い の 広 場 事 業	4 支 援 セ ン タ ー	5 保 育 所 地 域 子 育 て	6 支 援 事 業	7 事 業	8 保 育 所 子 育 て 支 援	9 支 援 事 業	10 幼 稚 園 で の 子 育 て	無 回 答
上段：実数 下段：%												
全 体	6071 100.0	277 4.6	621 10.2	1050 17.3	962 15.8	1643 27.1	1335 22.0	2334 38.4	2209 36.4			

F 4 子どもの居住区

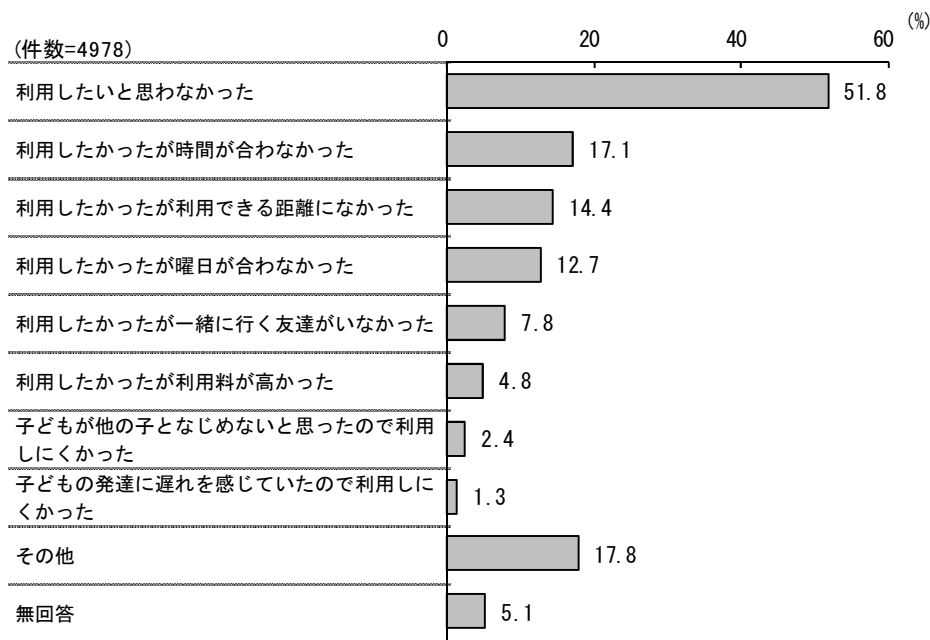
千種区	456 100.0	28 6.1	71 15.6	91 20.0	77 16.9	145 31.8	107 23.5	161 35.3	158 34.6			
東区	190 100.0	7 3.7	18 9.5	31 16.3	27 14.2	65 34.2	33 17.4	104 54.7	53 27.9			
北区	320 100.0	17 5.3	34 10.6	56 17.5	55 17.2	88 27.5	71 22.2	127 39.7	123 38.4			
西区	337 100.0	15 4.5	41 12.2	48 14.2	56 16.6	90 26.7	63 18.7	168 49.9	112 33.2			
中村区	269 100.0	11 4.1	37 13.8	42 15.6	40 14.9	76 28.3	79 29.4	122 45.4	81 30.1			
中区	109 100.0	3 2.8	6 5.5	14 12.8	17 15.6	37 33.9	18 16.5	53 48.6	40 36.7			
昭和区	289 100.0	21 7.3	37 12.8	60 20.8	30 10.4	88 30.4	76 26.3	122 42.2	97 33.6			
瑞穂区	289 100.0	26 9.0	34 11.8	48 16.6	48 16.6	86 29.8	79 27.3	114 39.4	90 31.1			
熱田区	144 100.0	9 6.3	9 6.3	19 13.2	30 20.8	50 34.7	39 27.1	61 42.4	47 32.6			
中川区	503 100.0	11 2.2	36 7.2	68 13.5	53 10.5	90 17.9	72 14.3	190 37.8	212 42.1			
港区	307 100.0	10 3.3	27 8.8	50 16.3	38 12.4	85 27.7	86 28.0	106 34.5	117 38.1			
南区	305 100.0	9 3.0	23 7.5	63 20.7	41 13.4	72 23.6	62 20.3	130 42.6	116 38.0			
守山区	458 100.0	26 5.7	37 8.1	62 13.5	70 15.3	151 33.0	90 19.7	139 30.3	175 38.2			
緑区	667 100.0	18 2.7	60 9.0	153 22.9	103 15.4	163 24.4	118 17.7	252 37.8	259 38.8			
名東区	480 100.0	32 6.7	61 12.7	60 12.5	104 21.7	123 25.6	109 22.7	145 30.2	179 37.3			
天白区	428 100.0	23 5.4	53 12.4	91 21.3	80 18.7	112 26.2	120 28.0	156 36.4	150 35.0			
楠支所 (北区)	36 100.0	- -	3 8.3	8 22.2	6 16.7	6 16.7	13 36.1	10 27.8	12 33.3			
山田支所 (西区)	50 100.0	1 2.0	1 2.0	5 10.0	14 28.0	13 26.0	8 16.0	21 42.0	18 36.0			
富田支所 (中川区)	66 100.0	1 1.5	4 6.1	11 16.7	10 15.2	11 16.7	17 25.8	35 53.0	21 31.8			
南陽支所 (港区)	31 100.0	- -	1 3.2	4 12.9	3 9.7	7 22.6	12 38.7	12 38.7	11 35.5			
志段味支所 (守山区)	77 100.0	1 1.3	3 3.9	12 15.6	8 10.4	21 27.3	16 20.8	11 14.3	39 50.6			
徳重支所 (緑区)	121 100.0	5 4.1	8 6.6	32 26.4	25 20.7	27 22.3	23 19.0	46 38.0	39 32.2			

3-12 事業を利用しなかった理由

【問 11 の質問について、「事業を知っていたか」に『①知っていた』を選び、かつ「利用したことがあるか」に『②利用したことはない』を選んだ事業がある方（「知っていたが、利用しなかった事業」がある方）におたずねします。】

問 11-2 事業を利用しなかった理由について、お答えください。（すべて）

- 事業を利用しなかった理由については、「利用したいと思わなかった」が51.8%で最も高くなっている。これに次いで「その他」（17.8%）、「時間が合わなかった」（17.1%）、「利用できる距離になかった」（14.4%）、「曜日が合わなかった」（12.7%）となっている。



- 母親の就労形態別でみると、正社員・公務員・経営者等では「利用しなかったが時間が合わなかった」(20.9%)の割合が高く、無職では、「利用しなかったが利用できる距離になかった」(18.0%)が高くなっている。

問11-2 事業を利用しなかった理由

	件数	か利用した たいと思わ な	が利用した なかつたが 時間	で利用した 距離にな かつた利用	が利用した なかつたが 曜日	に行くと 友達がい なかつた	利用した 友達が 一緒	料が高 かつた が利用	用しな いと かつた たの 利	に感 じ た の 利	子 ど も の 発 達 に 遅 れ を	そ の 他	無 回 答
上段：実数 下段：%													
全 体	4815 100.0	2484 51.6	826 17.2	692 14.4	611 12.7	382 7.9	228 4.7	117 2.4	60 1.2	863 17.9	245 5.1		

F 6②母親の就労形態

正社員・公務員・経営者等	916 100.0	456 49.8	191 20.9	84 9.2	135 14.7	45 4.9	30 3.3	9 1.0	2 0.2	215 23.5	44 4.8
自営業・自由業	94 100.0	49 52.1	15 16.0	8 8.5	16 17.0	5 5.3	3 3.2	3 3.2	4 4.3	20 21.3	3 3.2
パート、家族従業者、派遣等	2293 100.0	1194 52.1	400 17.4	335 14.6	289 12.6	189 8.2	123 5.4	44 1.9	30 1.3	368 16.0	122 5.3
無職	1465 100.0	767 52.4	212 14.5	263 18.0	165 11.3	136 9.3	67 4.6	60 4.1	24 1.6	246 16.8	73 5.0

- 障害や発達の指摘の状況及び就学前の不安状況別（類型化2）でみると、障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けたでは、「子どもの発達に遅れを感じていたので利用しにくかった」「子どもが他の子となじめないと思ったので利用しにくかった」の割合が高くなっている。

問11-2 事業を利用しなかった理由

	件数	た利用 した たい と思 わ な か つ	合利用 した な か つ た が 時 間 が	き利用 した 距 離 に な か つ た 利 用 で	合利用 した な か つ た が 曜 日 が	行利用 した 友 達 が い な か つ た	が利用 した 友 達 が い な か つ た	に く い と か つ た た の 利 用 し め	か じ て い た の 発 達 に 遅 れ を 感 じ て い た の で 利 用 し にく か つ た	子 ど も の 発 達 に 遅 れ を 感 じ て い た の で 利 用 し にく か つ た	そ の 他	無 回 答
上段：実数 下段：%												
全 体	4978 100.0	2579 51.8	850 17.1	716 14.4	633 12.7	388 7.8	237 4.8	121 2.4	64 1.3	884 17.8	252 5.1	

類型化2 障害や発達の指摘の状況及び就学前の不安状況（問5・6・8・9）

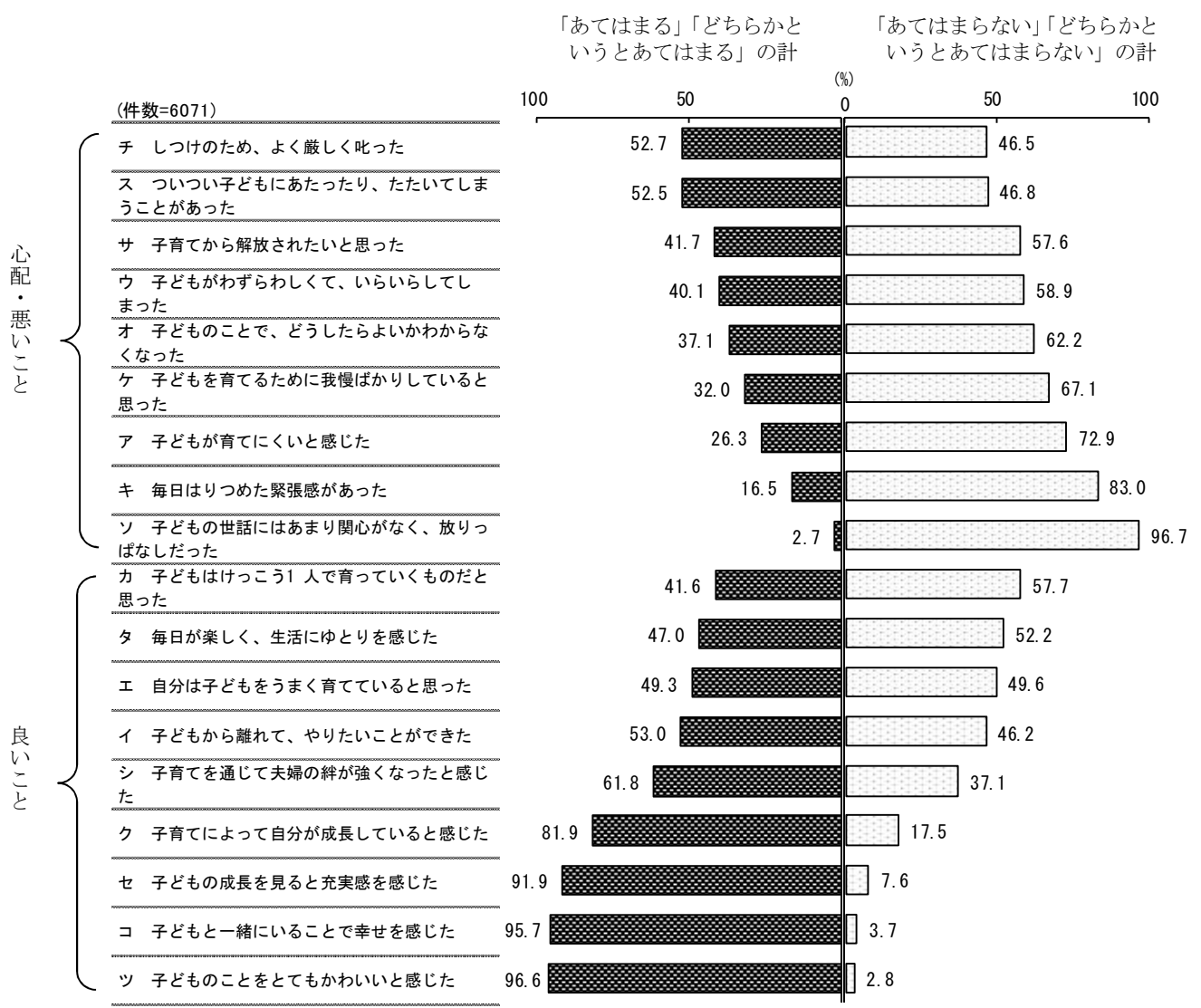
障害者手帳を所持または 発達障害の診断等を受けた	232 100.0	99 42.7	42 18.1	34 14.7	34 14.7	17 7.3	18 7.8	36 15.5	45 19.4	43 18.5	9 3.9
就学前不安あり、健診や施設・ 医療機関で指摘あり	337 100.0	154 45.7	62 18.4	67 19.9	49 14.5	36 10.7	20 5.9	20 5.9	13 3.9	58 17.2	16 4.7
就学前不安あり、健診や施設・ 医療機関で指摘なし	543 100.0	267 49.2	93 17.1	81 14.9	68 12.5	50 9.2	32 5.9	23 4.2	4 0.7	101 18.6	16 2.9
就学前不安なし、健診や施設・ 医療機関で指摘あり	251 100.0	155 61.8	22 8.8	39 15.5	28 11.2	17 6.8	13 5.2	3 1.2	-	43 17.1	8 3.2
就学前不安なし、健診や施設・ 医療機関で指摘なし	3456 100.0	1845 53.4	606 17.5	470 13.6	435 12.6	259 7.5	141 4.1	36 1.0	-	604 17.5	185 5.4

3-13 子育て中に感じたこと

問 12 これまで、お子さんを育てている間に、次のようなことを感じたり、思ったりしたことはありますか。次のア～ツの項目ごとに、あなたが感じたことに最も近いものを1～4から選んでください。(各1つずつ)

● 「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」及び「あてはまらない」「どちらかというにあてはまらない」を合わせて、回答割合が高いものから順に並べた。心配・悪いことでは、「チ しつけのため、よく厳しく叱った」(52.7%)、「ス ついつい子どもにあたったり、たたいてしまうことがあった」(52.5%) で5割以上となっている。

良いことでは、「ツ 子どものことをとてもかわいいと感じた」(96.6%)、「コ 子どもと一緒にいることで幸せを感じた」(95.7%)、「セ 子どもの成長を見ると充実感を感じた」(91.9%) で9割以上となっている。



問12 子育て中に感じたこと

	件数	あてはまる	あてはまるかという	あてはまらないという	あてはまらない	無回答	
上段：実数 下段：%							
心配・悪いこと	ア 子どもが育てにくいと感じた	6071 100.0	457 7.5	1143 18.8	1735 28.6	2689 44.3	47 0.8
	ウ 子どもがわずらわしくて、いらいらしてしまった	6071 100.0	567 9.3	1870 30.8	2025 33.4	1548 25.5	61 1.0
	オ 子どものことで、どうしたらよいかわからなくなった	6071 100.0	575 9.5	1678 27.6	2141 35.3	1636 26.9	41 0.7
	キ 毎日はりつめた緊張感があった	6071 100.0	278 4.6	722 11.9	1873 30.9	3160 52.1	38 0.6
	ケ 子どもを育てるために我慢ばかりしていると思った	6071 100.0	334 5.5	1610 26.5	2823 46.5	1252 20.6	52 0.9
	サ 子育てから解放されたいと思った	6071 100.0	718 11.8	1813 29.9	2071 34.1	1425 23.5	44 0.7
	ス ついつい子どもにあたり、たたいてしまうことがあった	6071 100.0	785 12.9	2403 39.6	1847 30.4	995 16.4	41 0.7
	ソ 子どもの世話にはあまり関心がなく、放りっぱなしだった	6071 100.0	18 0.3	143 2.4	1502 24.7	4369 72.0	39 0.6
	チ しつけのため、よく厳しく叱った	6071 100.0	735 12.1	2467 40.6	2144 35.3	680 11.2	45 0.7
	良いこと	イ 子どもから離れて、やりたいことができた	6071 100.0	913 15.0	2310 38.0	1947 32.1	854 14.1
エ 自分は子どもをうまく育てていると思った		6071 100.0	359 5.9	2637 43.4	2280 37.6	726 12.0	69 1.1
カ 子どもはけっこう1人で育っていくものだと思った		6071 100.0	505 8.3	2023 33.3	2062 34.0	1437 23.7	44 0.7
ク 子育てによって自分が成長していると感じた		6071 100.0	2393 39.4	2579 42.5	833 13.7	231 3.8	35 0.6
コ 子どもと一緒にいることで幸せを感じた		6071 100.0	4113 67.7	1698 28.0	169 2.8	53 0.9	38 0.6
シ 子育てを通じて夫婦の絆が強くなったと感じた		6071 100.0	1374 22.6	2381 39.2	1408 23.2	843 13.9	65 1.1
セ 子どもの成長を見ると充実感を感じた		6071 100.0	3425 56.4	2157 35.5	380 6.3	77 1.3	32 0.5
タ 毎日が楽しく、生活にゆとりを感じた		6071 100.0	492 8.1	2362 38.9	2424 39.9	746 12.3	47 0.8
ツ 子どものことをとてもかわいと感じた		6071 100.0	4568 75.2	1301 21.4	133 2.2	34 0.6	35 0.6

【子育て意識指数】

- 子育て不安が大きいほど点数が高くなるように、子育て意識指数（※）を算出した。
 障害や発達 の指摘の状況及び保護者の不安状況別（類型化1）でみると、障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた（43.76）、現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり（42.76）で子育て不安意識が高くなっている。
 父親と母親の年収（H27合算）別でみると、「200万円未満」（38.30）、「200万円以上400万円未満」（38.83）で子育て不安意識が高くなっている。

問12 子育て意識指数

	件数	平均値	の全差体と
全 体	5779 注1	37.39	—

類型化1 障害や発達 の指摘の状況及び保護者の不安状況（問4・問5・問6・問8）

障害者手帳を所持または発達障害の診断等を受けた	262	43.76	6.37
現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘あり	143	42.76	5.37
現在不安あり、健診や施設・医療機関で指摘なし	211	41.43	4.04
現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘あり	516	38.33	0.94
現在不安なし、健診や施設・医療機関で指摘なし	4437	36.47	-0.92

問12 子育て意識指数

	件数	平均値	の全差体と
全 体	5153 注2	37.35	—

④父親と母親の年収（H27合算）

200 万円未満	181	38.30	0.95
200万円以上 400万円未満	541	38.83	1.48
400万円以上 600万円未満	1581	37.44	0.09
600万円以上 800万円未満	1333	37.51	0.16
800 万円以上 1000万円未満	664	36.66	-0.69
1000万円以上	847	36.37	-0.98
収入なし	6	33.83	-3.52

- 母親の就労形態別でみると、無職（38.01）で子育て不安意識が高くなっている。

問12 子育て意識指数

	件数	平均値	の全差体と
全 体	4864 注3	37.67	—

F 6 ②母親の就労形態

正社員・公務員・経営者等	879	36.96	-0.71
自営業・自由業	98	35.61	-2.06
パート、家族従業者、派遣等	2344	37.78	0.11
無職	1501	38.01	0.34

- 注1 問12ア～ツのすべてに回答のあった5779件で集計。
 注2 問12ア～ツのすべてに回答があり、かつF 5 ④父親、F 6 ④母親の年収に回答のあった5153件で集計。
 注3 問12ア～ツのすべてに回答があり、かつF 6 ②母親の職業及び調査の記入者が「母親が記入」または「父親と母親が話し合って記入」に回答のあった4864件で集計。

※心配・悪いこと（問12 アウオケサスソチ）は、あてはまる＝4点、どちらかというにあてはまる＝3点、どちらかというにあてはまらない＝2点、あてはまらない＝1点、良いこと（問12 イエカクコシセタツ）は、あてはまる＝1点、どちらかというにあてはまる＝2点、どちらかというにあてはまらない＝3点、あてはまらない＝4点として、算出した値。

3-14 希望する就学前の子育て支援事業

問 13 学校に入学する前の子どもを育てる保護者を対象とした支援の事業として、どのような事業があればよいと思いますか。(自由記入)

- 就学前の子育て支援事業のニーズについてお聞きしたところ、2,318人(38.5%)から2,672件の回答をいただいた。

大分類	小分類	小分類集計	大分類集計
交流について	同学区の子どもや親が知り合う機会について	128	284
	親同士の交流会について	111	
	高齢者と子どもの交流について	19	
	異世代交流、多世代交流について	11	
	ママ友等とのつきあい方、対処法などについて	7	
	地域、学区ことがわからない	6	
	高齢出産者の親同士の交流について	2	
一時保育について	リフレッシュ事業で利用したい	51	276
	利用枠の拡大	36	
	気軽に利用したい	30	
	低料金で利用したい	27	
	短時間で利用したい	23	
	予約がとれない	18	
	充実してほしい	13	
	近所にほしい	8	
	兄弟が病気の時に利用したい	7	
	手続きを簡素化してほしい	6	
	すぐに利用できるようにしてほしい	5	
	兄弟の行事がある時に利用したい	5	
	一時保育(その他)	47	
講座や教室、講演会について	託児付の講座・教室等について	49	246
	子ども向けの教室や講座等について	45	
	親子で参加できる講座やイベント等について	42	
	親(保護者)の学習、教育、学びについて	37	
	父親向けの講座、事業等について	35	
	休日に利用できる事業について	19	
	子育てセミナーや講演会について	19	
相談や心のケアについて	相談窓口の充実	120	201
	訪問による子育て相談について	32	
	電話やインターネットによる相談(夜中、24時間含む)	25	
	カウンセリング・心のケア等の充実	15	
	孤立・閉じこもりへの対策について	9	
障がいや発達障害について	発達障害について	66	169
	発達障害に関する相談先や情報提供の充実	63	
	障がい児・発達障害のある子への支援について	25	
	発達障害に関する知識の普及について	15	
就学準備について	小学校の体験入学や説明会の開催について	125	172
	就学の準備や学習について	35	
	通級学級や特別支援学級に関する情報提供について	12	
子どもや親が病気のときの支援について	病児・病後児保育の充実	97	117
	親が病気の時のサポートについて	18	
	ショートステイ(親が病気など)について	2	

大分類	小分類	小分類 集計	大分類 集計
公共施設について	児童館について	58	108
	コミュニティセンター等の充実	17	
	施設の増設について	13	
	託児付きの公共施設について	8	
	図書館について	6	
	駐車場の充実について	6	
情報提供の充実	子育てに関する事業について	47	105
	知る機会、場がない	11	
	周知方法、手段の多様化	10	
	保育所、幼稚園で提供してほしい	10	
	わかりやすく工夫してほしい	5	
	個別に提供してほしい	5	
	郵送で送付してほしい	5	
	その他	12	
子どもの遊び場 について	子どもの遊び場について	62	97
	雨天、真夏等に利用（遊べる）できる施設の充実	16	
	室内で遊べる施設の充実	11	
	園庭開放について	8	
保育所・幼稚園	保育所の充実	46	84
	幼稚園について	13	
	就学前教育を義務化について	7	
	保育所・幼稚園の無償化について	7	
	保育園について	6	
	幼保一元化について	5	
子育てサークル、サ ロンについて	子育てサークル、サロンについて	69	69
土日や長期休暇の 預かりについて	土日祝日の預かり保育について	28	59
	長期休暇の預かりについて	22	
	卒園から就学までの空白期間の保育について	9	
小学校や就学後の 支援について	就学後の支援について	10	20
	小学校について	10	
子育て支援事業 について	支援事業の充実	26	50
	子育て支援事業について	20	
	子育て支援センターの充実	4	
保育所への入所 について	希望する施設への入所について	15	49
	低年齢児の受け入れについて	8	
	待機児童の解消について	7	
	保育所の入所緩和について	6	
	保育所で就労に関係なく預かってほしい	5	
	兄弟で同じ保育所に入所できるようにしてほしい	4	
	就業に関係なく保育所に預けられるようにしてほしい	4	
経済的負担の軽減 について	子育てに関する経済的支援の充実	40	49
	保育料の軽減について	9	
就労について	働きやすい環境整備について	22	44
	再就職活動や資格取得への支援について	20	
	共働き世帯への支援について	2	
延長保育について	延長保育について	40	40
支援する対象者を 絞り込んだ支援 について	第2子以降の支援体制の充実	13	30
	出産前後の支援について	10	
	保護者が外国人の場合の子育て支援の充実	4	
	一人親家庭への支援の充実	3	

大分類	小分類	小分類 集計	大分類 集計
健康・医療について	健康診査について	21	26
	健康・医療などについて	5	
子育て広場・つどいの広場等の充実	子育て広場・つどいの広場等の充実	24	24
ベビーシッターやヘルパー制度について	自宅で子どもをみてくれる（ベビーシッター）制度の導入について	16	22
	家事や育児のサポート、ヘルパー制度について	6	
送迎（習い事、学童）について	送迎（習い事、学童）について	21	21
親子カフェについて	親子カフェについて	17	17
のびのび子育てサポートについて	のびのび子育てサポートについて	15	15
子育てしやすい環境を社会全体で支援することについて	子育てしやすい環境を社会全体で支援することについて	10	10
職員等について	事業に携わる職員の資質の向上について	5	9
	子育てに携わる職員の待遇改善について	4	
行政への要望・提案	行政への要望・提案	4	4
満足している	満足している	77	77
特にない・わからない	特にない・わからない	51	51
調査（アンケート）に関すること	調査（アンケート）に関すること	4	4
現行事業の充実（新たな事業は必要ない）	現行事業の充実（新たな事業は必要ない）	3	3
その他	その他	120	120
		計	2,672
			2,672

3-15 子育てについての不安や困っていること

問 14 現在、子育てについて不安に感じたり、困っていることはありますか。(自由記述)

- 子育てにおける不安や困っていることについてお聞きしたところ、2,243人(37.2%)から2,302件の回答をいただいた。

大分類	小分類	小分類集計	大分類集計
しつけ・反抗期	しつけ	97	219
	反抗期	105	
	癩癩	17	
人間関係の悩み	友人関係・人間関係(子ども)	148	211
	いじめ	38	
	人間関係(親)	25	
学校教育	情報共有	23	170
	教育の仕組み	47	
	先生の資質	42	
	P T A活動・子ども会	15	
	支援級・通級	21	
	その他	19	
	施設の充実	3	
教育に関する悩み	子どもの教育に関すること	134	134
経済的支援/不安	経済的支援/不安	44	105
	教育費に対する不安	56	
	児童手当	5	
トワイライトスクール・トワイライトルーム	開所時間	43	101
	改善してほしいこと	9	
	屋外活動	6	
	運営スタッフの問題	10	
	トワイライト事業の充実	23	
	子どもの不安	5	
	その他	5	
安全	子どもの安全に関すること	70	95
	不審者・犯罪	25	
就労	就労	28	89
	就労のため子どもとも時間が無い	61	
子どもの発達	子どもの発達(一般的な発達過程における心配)	63	79
	夜尿症	16	
家庭	家庭(援助者がいて不安がない)	19	76
	家庭(援助者・育児に対する共感者がいなくて不安がある)	57	
親自身のストレス、悩み	親自身のストレス、悩み	69	69
障害	障害	66	66
兄弟関係の悩み	兄弟関係の悩み	59	59

大分類	小分類	小分類集計	大分類集計
スマホ・ゲーム	スマホ・ゲーム	47	47
子育て支援	子育て支援	25	41
	親や子供の病時における支援	16	
公園などの整備	公園などの整備	39	39
学童保育 (留守家庭児童育成会)	親の負担・利用料金	25	36
	支援体制	9	
	その他	2	
各種支援	各種支援	31	35
	一人親家庭への支援	4	
生活環境	生活環境（地域活動・交流）	30	30
相談	相談	23	23
医療・保健	健診時の対応	13	19
	健診の重要性	3	
	医療費	3	
子育て意識の啓発・普及	父親の子育て意識の啓発・普及	18	18
一時預かり	一時預かり	17	17
療育	療育	12	12
福祉	福祉	6	6
保育所	保育所	5	5
幼稚園	幼稚園	4	4
情報提供	情報提供	4	4
交流やイベント	交流やイベント	2	2
子育て全般について満足	子育て全般について満足（特に不安はない・解消した）	147	147
子育て全般について不安がある	子育て全般について不安	276	317
	将来の事	27	
	落ち着きがない、マイペース	14	
その他	その他	5	5
行政への要望、推進基盤	行政への要望、推進基盤	13	13
子育て以外の項目・その他	子育て以外の項目・その他	9	9
	計	2,302	2,302

Ⅲ 資料編

1 単純集計結果

上段：実数、下段：%

問1 現在通っている学校や学級の種類

件数	小学校の通常 の学級（通級指 導を利用して いない）	小学校の通常 の学級（通級指 導を利用してい る）	小学校の特別 支援学級	特別支援学校 （知的障害者）	特別支援学校 （肢体不自由 者）	特別支援学校 （病弱者）	特別支援学校 （視覚障害者） 《盲学校》	特別支援学校 （聴覚障害者） 《聾学校》	その他	無回答
6071	5766	187	59	13	4	1	-	3	12	26
100.0	95.0	3.1	1.0	0.2	0.1	0.0	-	0.0	0.2	0.4

問2 放課後等に利用する事業の利用状況

件数	学校の スクール ライ	学校の ルーム ライ	児童 保育（留 守家 会）	放 課 後 等 デ イ サ ー	そ の 他	利 用 し て い る 事 業 は な い	無 回 答
6071	3803	679	421	87	98	1163	40
100.0	62.6	11.2	6.9	1.4	1.6	19.2	0.7

問3 学校生活で困っていること

件数	勉 強 に つ い て い け な い	授 業 中 、 席 に 座 つ て い る こ と が で き な い	友 だ ち と 上 手 に 関 係 を 築 け な い	先 生 に 言 わ れ た こ と が で き な い	食 べ る こ と が で き な い	給 食 を 好 き 嫌 い な く	多 い 忘 れ 物 を す る こ と が	生 活 面 の 注 意 を 受 け る こ と が 多 い	そ の 他	困 つ た こ と は 特 に な い	無 回 答
6071	393	50	320	118	417	700	182	360	4201	103	
100.0	6.5	0.8	5.3	1.9	6.9	11.5	3.0	5.9	69.2	1.7	

問4 同年齢の子どもと比較した発達状況

件数	発 達 に 遅 れ が あ る と 感 じ る	発 達 に 気 に な る と 感 じ る	発 達 に あ る と 感 じ る	無 回 答
6071	181	458	5388	44
100.0	3.0	7.5	88.7	0.7

問5 障害手帳の取得及び発達障害の判定状況

件数	愛護手帳を取得している	て身体障害者手帳を取得している	を精神障害者保健福祉手帳を取得している	医療機関で発達障害の診断を受けた	し、手帳は取得していない	無回答
6071	67	29	3	212	5728	59
100.0	1.1	0.5	0.0	3.5	94.4	1.0

問5 愛護手帳の程度

件数	1度	2度	3度	4度	無回答
67	7	10	20	27	3
100.0	10.4	14.9	29.9	40.3	4.5

問5 身体障害者手帳の等級

件数	1級	2級	3級	4級	5級	6級
29	8	3	10	3	3	2
100.0	27.6	10.3	34.5	10.3	10.3	6.9

問5 精神障害者保健福祉手帳の等級

件数	1級	2級	3級
3	-	-	3
100.0	-	-	100.0

問5 愛護手帳の取得年齢

件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
67	-	7	18	15	8	8	5	2	-	-	4	63	3.2	1.6	1	7	3
100.0	-	10.4	26.9	22.4	11.9	11.9	7.5	3.0	-	-	6.0						

問5 身体障害者手帳の取得年齢

件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
29	2	3	10	6	2	1	3	1	-	-	1	28	2.8	1.8	0	7	2
100.0	6.9	10.3	34.5	20.7	6.9	3.4	10.3	3.4	-	-	3.4						

問5 精神障害者保健福祉手帳の取得年齢

件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	3	5.7	0.9	5	7	5
100.0	-	-	-	-	-	66.7	-	33.3	-	-	-						

問5 発達障害の診断・判定を受けた年齢

件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才	7才	8才	9才	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
212	7	3	26	44	32	35	29	22	-	-	14	198	4.1	1.8	0	7	4
100.0	3.3	1.4	12.3	20.8	15.1	16.5	13.7	10.4	-	-	6.6						

問6 乳幼児健診での発達についての指摘

件数	わ3か れた月 児健診 で言	で1歳 わ6か れた月 児健診	れた3 歳児 健診で 言わ	い健 診をう けてい な	か言 われた ことは な	覚えて いない	無 回答
6071 100.0	131 2.2	336 5.5	302 5.0	17 0.3	5235 86.2	118 1.9	52 0.9

問6-2 指摘の具体的内容

件数	る年 齢に 対し て言 葉が 遅れ てい	に年 齢に 対し て身 体の 発育 が遅 い	年 齢に 応じ た運 動が でき ない	を服 の着 脱な ど身 につ いて いな い	年 齢に 応じ た食 事、 排泄 、衣	友 達と 遊べ ない	り、 人対 する 関心 がな かつ た	知 的な 発達 が遅 れて いる	れ強 い な ど 気 に な る 行 動 が 見 ら	落 ち 着 き が な い、 こ だ わ り が	そ の 他	無 回 答
649 100.0	386 59.5	165 25.4	43 6.6	34 5.2	24 3.7	30 4.6	42 6.5	115 17.7	85 13.1	10 1.5		

問7 就学前に通った教育・保育施設

件数	幼 稚園	認 可 保 育 所	保 育 施 設 さ れ て い な い	民 間 の 教 育 施 設	そ の 他	無 回 答
6071 100.0	3490 57.5	2576 42.4	191 3.1	134 2.2	182 3.0	37 0.6

問7 通い始めた年齢

	件 数	0 才	1 才	2 才	3 才	4 才	5 才	6 才 以 上	無 回 答	件 数	平 均 値	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	中 央 値
1 幼稚園	3490 100.0	6 0.2	6 0.2	59 1.7	2299 65.9	846 24.2	22 0.6	1 0.0	251 7.2	3239	3.2	0.5	0	6	3
2 認可保育所	2576 100.0	583 22.6	688 26.7	406 15.8	536 20.8	165 6.4	25 1.0	2 0.1	171 6.6	2405	1.6	1.3	0	6	1
3 認可されていない 保育施設	191 100.0	31 16.2	75 39.3	50 26.2	19 9.9	6 3.1	-	-	10 5.2	181	1.4	1	0	4	1
4 民間の教育施設	134 100.0	1 0.7	28 20.9	67 50.0	29 21.6	2 1.5	3 2.2	1 0.7	3 2.2	131	2.1	0.9	0	6	2
5 その他	182 100.0	16 8.8	41 22.5	65 35.7	38 20.9	9 4.9	6 3.3	2 1.1	5 2.7	177	2.1	1.2	0	6	2

問7 通い終わった年齢

	件数	0才	1才	2才	3才	4才	5才	6才以上	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
1 幼稚園	3490 100.0	-	-	-	15 0.4	22 0.6	429 12.3	2770 79.4	254 7.3	3236	3.2	0.4	3	7	6
2 認可保育所	2576 100.0	1 0.0	7 0.3	31 1.2	66 2.6	15 0.6	266 10.3	2010 78.0	180 7.0	2396	1.6	0.8	0	7	6
3 認可されていない 保育施設	191 100.0	3 1.6	15 7.9	46 24.1	74 38.7	10 5.2	7 3.7	25 13.1	11 5.8	180	1.4	1.5	0	7	3
4 民間の教育施設	134 100.0	-	-	3 2.2	57 42.5	9 6.7	6 4.5	53 39.6	6 4.5	128	2.1	1.5	2	7	4
5 その他	182 100.0	-	2 1.1	15 8.2	75 41.2	17 9.3	15 8.2	50 27.5	8 4.4	174	2.1	1.5	1	7	3

問8 就学前に施設や医療機関での発達に関する指摘

件数	年齢に対して言葉が遅れている	年齢に比べて、身体の発育が遅い	年齢に合った運動ができない	年齢に合った食事、排泄、衣服の着脱など身につけていない	友達と遊べない	人に対する関心がなかった	知的な発達が遅れている	落ち着きがない、こだわりが強い	その他	言われたことはない	無回答
6071 100.0	200 3.3	101 1.7	63 1.0	55 0.9	58 1.0	46 0.8	72 1.2	225 3.7	127 2.1	5455 89.9	57 0.9

問9 就学前に感じた発達に関する不安

件数	年齢に対して言葉が遅れている	年齢に比べて、身体の発育が遅い	年齢に合った運動ができない	食事、排泄、衣服の着脱など身につけていない	友達と遊べない	人に対する関心がなかった	知的な発達が遅れている	落ち着きがない、こだわりが強い	その他	不安を感じたことはない	無回答
6071 100.0	376 6.2	189 3.1	124 2.0	169 2.8	207 3.4	141 2.3	99 1.6	477 7.9	265 4.4	4688 77.2	25 0.4

問9-2 発達に関する不安を相談した機関

件数	保健所	区役所	通園していた幼稚園	通園していた保育所	病院・診療所	中央療育センター・地域療育センター	児童相談所	発達障害者支援センター（へりんくすなごや）	大学の心理相談や発達相談	親、自分の親、配偶者の	配偶者	友人	その他	相談はしなかった	無回答
1358 100.0	303 22.3	23 1.7	284 20.9	324 23.9	266 19.6	281 20.7	15 1.1	15 1.1	11 0.8	617 45.4	746 54.9	594 43.7	79 5.8	89 6.6	15 1.1

問9-3 具体的な不安の内容

件数	子どもの発達が不安だった	同じく、いろいろな年齢の子ども	子どもの発達が遅れている	子どもの障害があるのでは	子どもの発達のために何を	子どもの発達に関わればよい	発達に遅れのある子どもの支援制度について知りたい	障害児や障害者の福祉制度	どこ(だれ)に相談すれば	子どもの小学校就学のこと	子どもの幼稚園や保育所の入園のことが気になった
1358 100.0	148 10.9	670 49.3	106 7.8	378 27.8	311 22.9	224 16.5	130 9.6	72 5.3	157 11.6	357 26.3	150 11.0

子どもの将来のことが不安	自分の子育てに問題があった	子どもには個人差があるの	子どもには必要はない	できるだけ早く、専門機関	その他	あてはまるものはない	無回答
366 27.0	413 30.4	317 23.3	226 16.6	80 5.9	29 2.1	36 2.7	

問10(1) 子どもの発達を支援するサービス利用の有無

件数	いこいの家	療育グループ	児童発達支援指定事業	地域療育センター・児童発達支援センター	その他	利用したサービスはない	覚えていない	無回答
1674 100.0	16 1.0	107 6.4	25 1.5	241 14.4	51 3.0	1058 63.2	8 0.5	265 15.8

問10(2) 子どもの発達に不安を感じる保護者の支援として希望する事業や取り組み

件数	親が子どもの発達に不安を感じる	親子の発達に不安を感じる	親が子どもの発達に不安を感じる	子どもの発達に不安を感じる	発達に遅れのある子ども	遅れの遅れの子と発達に	子どもの定期的な発達を促す	子どもの発達を促す訓練を	遅れのある子が参加しやす	その他	特に思いつかない	無回答
1674 100.0	973 58.1	497 29.7	312 18.6	216 12.9	239 14.3	514 30.7	424 25.3	313 18.7	54 3.2	175 10.5	235 14.0	

問10 A 希望したが利用できなかったサービス

件数	いこいの家	療育グループ	児童発達支援指定事業所	地域療育センター・児童発達支援センター	利用できなかったサービスはない	無回答
1674	17	28	19	50	569	1034
100.0	1.0	1.7	1.1	3.0	34.0	61.8

問10 B 利用できなかった理由

	件数	利用できない距離に	定員がいっぱいだった	その他	無回答
1 いこいの家	17	10	-	7	-
	100.0	58.8	-	41.2	-
2 療育グループ	28	10	9	10	-
	100.0	35.7	32.1	35.7	-
3 児童発達	19	8	3	9	-
	100.0	42.1	15.8	47.4	-
4 地域療育センター	50	8	19	23	1
	100.0	16.0	38.0	46.0	2.0

問10 C 利用できると思う手段

	件数	徒歩	自転車	自家用車	公共交通機関	その他	無回答
1 いこいの家	10	1	1	3	4	-	3
	100.0	10.0	10.0	30.0	40.0	-	30.0
2 療育グループ	10	1	3	2	6	-	1
	100.0	10.0	30.0	20.0	60.0	-	10.0
3 児童発達	8	2	2	2	4	-	1
	100.0	25.0	25.0	25.0	50.0	-	12.5
4 地域療育センター	8	2	1	3	5	-	1
	100.0	25.0	12.5	37.5	62.5	-	12.5

問10 C 利用できると思う所要時間

	件数	10分未満	10分〜19分	20分〜29分	30分〜39分	40分〜49分	50分〜59分	60分以上	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
1 いこいの家/ 徒歩	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	1	10.0	0.0	10	10	10
自転車	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	1	30.0	0.0	30	30	30
自家用車	3 100.0	-	-	-	1 33.3	-	-	2 66.7	3	50.0	14.1	30	60	60
公共交通機関	4 100.0	-	-	2 50.0	-	-	-	2 50.0	4	40.0	20.0	20	60	40
2 療育グループ/ 徒歩	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	1	10.0	0.0	10	10	10
自転車	3 100.0	-	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	-	-	3	30.0	12.2	15	45	30
自家用車	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	2	50.0	15.0	30	60	45
公共交通機関	6 100.0	-	-	1 16.7	-	1 16.7	-	4 66.7	6	40.0	21.4	20	90	60
3 児童発達支援指定事業所/ 徒歩	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	2	10.0	10.0	10	30	20
自転車	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	2	30.0	7.5	15	30	22.5
自家用車	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	2	50.0	15.0	30	60	45
公共交通機関	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-	-	2 50.0	4	40.0	17.9	20	60	45
4 地域療育センター/ 徒歩	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-	-	2	10.0	2.5	10	15	12.5
自転車	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	1	30.0	0.0	30	30	30
自家用車	3 100.0	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-	1 33.3	3	50.0	17.0	20	60	30
公共交通機関	5 100.0	-	-	2 40.0	-	-	-	3 60.0	5	40.0	19.6	20	60	60

問11 子育て支援事業の認知度

	件数	知っていた	知らなかった	無回答
1 のびのび子育てサポート事業	6071 100.0	3379 55.7	2493 41.1	199 3.3
2 一時保育事業	6071 100.0	3889 64.1	1976 32.5	206 3.4
3 つどいの広場事業	6071 100.0	2291 37.7	3525 58.1	255 4.2
4 保育所地域子育て支援センター	6071 100.0	2922 48.1	2942 48.5	207 3.4
5 児童館での子育て支援事業	6071 100.0	4171 68.7	1721 28.3	179 2.9
6 保育所子育て支援事業	6071 100.0	3084 50.8	2776 45.7	211 3.5
7 幼稚園での子育て支援事業	6071 100.0	3871 63.8	2040 33.6	160 2.6

問11 子育て支援事業の利用状況

	件数	利用したことが	利用したことは	無回答
1 のびのび子育てサポート事業	6071 100.0	277 4.6	4892 80.6	902 14.9
2 一時保育事業	6071 100.0	621 10.2	4681 77.1	769 12.7
3 つどいの広場事業	6071 100.0	1050 17.3	3799 62.6	1222 20.1
4 保育所地域子育て支援センター	6071 100.0	962 15.8	4118 67.8	991 16.3
5 児童館での子育て支援事業	6071 100.0	1643 27.1	3709 61.1	719 11.8
6 保育所子育て支援事業	6071 100.0	1335 22.0	3791 62.4	945 15.6
7 幼稚園での子育て支援事業	6071 100.0	2334 38.4	3008 49.5	729 12.0

問11-2 事業を利用しなかった理由

件数	か利用した たいと思わな	で利用した 距離が なかつた	たに利用 した友 達が いなが かつ	料利用 が高 かつた	が利用 した 時間	が利用 した 曜日	に感じ ていた で利用 し	子ども の発達 に遅れ を	用しな いと思 ったの で利	その他	無回答
4978 100.0	2579 51.8	716 14.4	388 7.8	237 4.8	850 17.1	633 12.7	64 1.3	121 2.4	884 17.8	252 5.1	

問12 子育て中に感じたこと

	件数	あてはまる	あてはま らかとい うと	あてはま らかない うと	あてはま らない	無回答
ア 子どもが育てにくいと感じた	6071 100.0	457 7.5	1143 18.8	1735 28.6	2689 44.3	47 0.8
イ 子どもから離れて、やりたい ことができた	6071 100.0	913 15.0	2310 38.0	1947 32.1	854 14.1	47 0.8
ウ 子どもがわずらわしくて、い らいらしてしまった	6071 100.0	567 9.3	1870 30.8	2025 33.4	1548 25.5	61 1.0
エ 自分は子どもをうまく育てて いると思った	6071 100.0	359 5.9	2637 43.4	2280 37.6	726 12.0	69 1.1
オ 子どものことで、どうしたら よいかわからなくなった	6071 100.0	575 9.5	1678 27.6	2141 35.3	1636 26.9	41 0.7
カ 子どもはけっこう1人で育っ ていくものだと思った	6071 100.0	505 8.3	2023 33.3	2062 34.0	1437 23.7	44 0.7
キ 毎日はりつめた緊張感があっ た	6071 100.0	278 4.6	722 11.9	1873 30.9	3160 52.1	38 0.6
ク 子育てによって自分が成長し ていると感じた	6071 100.0	2393 39.4	2579 42.5	833 13.7	231 3.8	35 0.6
ケ 子どもを育てるために我慢ば かりしていると思った	6071 100.0	334 5.5	1610 26.5	2823 46.5	1252 20.6	52 0.9
コ 子どもと一緒にいることで幸 せを感じた	6071 100.0	4113 67.7	1698 28.0	169 2.8	53 0.9	38 0.6
サ 子育てから解放されたいと思 った	6071 100.0	718 11.8	1813 29.9	2071 34.1	1425 23.5	44 0.7
シ 子育てを通じて夫婦の絆が強 くなったと感じた	6071 100.0	1374 22.6	2381 39.2	1408 23.2	843 13.9	65 1.1
ス ついつい子どもにあたり、 たたいてしまうことがあった	6071 100.0	785 12.9	2403 39.6	1847 30.4	995 16.4	41 0.7
セ 子どもの成長を見ると充実感 を感じた	6071 100.0	3425 56.4	2157 35.5	380 6.3	77 1.3	32 0.5
ソ 子どもの世話にはあまり関心 がなく、放りっぱなしだった	6071 100.0	18 0.3	143 2.4	1502 24.7	4369 72.0	39 0.6
タ 毎日が楽しく、生活にゆとり を感じた	6071 100.0	492 8.1	2362 38.9	2424 39.9	746 12.3	47 0.8
チ しつけのため、よく厳しく叱 った	6071 100.0	735 12.1	2467 40.6	2144 35.3	680 11.2	45 0.7
ツ 子どものことをとてもかわい いと感じた	6071 100.0	4568 75.2	1301 21.4	133 2.2	34 0.6	35 0.6

F 1 子どもの性別

件数	男	女	無回答
6071 100.0	3044 50.1	2880 47.4	147 2.4

F 2 子どもの兄弟・姉妹の現在の年齢

件数	F 2 子どもの兄弟・姉妹の現在の年齢					F 2 子どもの兄弟・姉妹の現在の年齢					
	0 ～ 3才	4 ～ 7才	8 ～ 12才	13 ～ 15才	16才以上	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
7454 100.0	1222 16.4	2353 31.6	2826 37.9	696 9.3	357 4.8	7454	8.0	4.5	0	31	9

※記入のあった7454人を基数（件数）としたため、調査回答者数の6071件を超えています。

F 3 子どもの名古屋市の居住歴

件数	市出生時から名古屋市	出生後転入	無回答
6071 100.0	5826 96.0	145 2.4	100 1.6

F 3 子どもの名古屋市の居住歴

件数	出生時から	F 3 子どもの名古屋市の居住歴					転入時の年齢 無	無回答
		0歳のときに転入	1歳のときに転入	転入2歳以上のときに	転入3歳以上のときに	回答		
6071 100.0	5826 96.0	82 1.4	23 0.4	14 0.2	20 0.3	6 0.1	100 1.6	

F 3 転入時の年齢

件数	F 3 転入時の年齢					件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
	0歳	1歳	2歳	3歳以上	無回答						
145 100.0	82 56.6	23 15.9	14 9.7	20 13.8	6 4.1	139	1.0	1.6	0	7	0

F 4 子どもの居住区

件数	F 4 子どもの居住区											
	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区
6071 100.0	456 7.5	190 3.1	320 5.3	337 5.6	269 4.4	109 1.8	289 4.8	289 4.8	144 2.4	503 8.3	307 5.1	305 5.0

守山区	緑区	名東区	天白区	区楠支所（北	区山田支所（西	川富田支所（中	区南陽支所（港	（守山区）志段味支所	区徳重支所（緑	無回答
458 7.5	667 11.0	480 7.9	428 7.0	36 0.6	50 0.8	66 1.1	31 0.5	77 1.3	121 2.0	139 2.3

父親・母親との同居状況

件数	に父親・母親とも同居	父親と同居	母親と同居	同居してはいない	父親・母親とは	無回答
6071	5507	29	315	8		212
100.0	90.7	0.5	5.2	0.1		3.5

F 5 ①父親の年齢

F 5 ①父親の年齢

件数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代以上	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
5536	61	2109	3034	332	-	5536	41.1	5.3	25	70	41
100.0	1.1	38.1	54.8	6.0	-						

F 5 ②父親の就労形態

件数	正社員	公務員	経営者・役員	自営業・自由業	自営業の家族従業者	パート・アルバイト	派遣・契約社員	在宅ワーク・内職	無職	その他	無回答
5536	3949	401	371	530	132	27	48	1	37	17	23
100.0	71.3	7.2	6.7	9.6	2.4	0.5	0.9	0.0	0.7	0.3	0.4

F 5 ③就労形態開始年／父親

件数	平成3年以前	平成4～8年	平成9～13年	平成14～18年	平成19～23年	平成24年以降	無回答
5536	546	901	1197	1160	567	478	687
100.0	9.9	16.3	21.6	21.0	10.2	8.6	12.4

F 5 ④父親の年収 (H27)

F 5 ④父親の年収 (H27)

件数	20万円未満	20万円～24万円未満	25万円～29万円未満	30万円～34万円未満	35万円～39万円未満	40万円～44万円未満	45万円～49万円未満	50万円以上	収入なし	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
5536	90	862	1907	1280	506	474	34	383			5119	610.5	426.4	10	10000	510
100.0	1.6	15.6	34.4	23.1	9.1	8.6	0.6	6.9								

F 6 ①母親の年齢

件数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代以上	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
5822	160	3013	2612	37	-	5822	38.9	4.6	23	60	39
100.0	2.7	51.8	44.9	0.6	-						

F 6 ②母親の就労形態

件数	正社員	公務員	経営者・役員	自営業・自由業	自営業の家族従業員	パート・アルバイト	派遣・契約社員	在宅ワーク・内職	無職	その他	無回答
5822	795	183	91	120	278	2229	147	86	1810	31	52
100.0	13.7	3.1	1.6	2.1	4.8	38.3	2.5	1.5	31.1	0.5	0.9

F 6 ③就労形態開始年/母親

件数	平成3年以前	平成4～8年	平成9～13年	平成14～18年	平成19～23年	平成24～28年	無回答
5822	61	220	485	1023	1469	2092	472
100.0	1.0	3.8	8.3	17.6	25.2	35.9	8.1

F 6 ④母親の年収 (H27)

件数	10万円未満	20万円未満	30万円未満	40万円未満	50万円未満	50万円以上	収入なし	無回答	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
5822	1707	811	335	273	229	362	1761	344	3717	182.3	195.6	0	2300	100
100.0	29.3	13.9	5.8	4.7	3.9	6.2	30.2	5.9						

F 6 ④母親の年収 (H27)

④父親と母親の年収 (H27合算)

件数	20万円未満	40万円未満	60万円未満	80万円未満	100万円未満	100万円以上	収入なし	件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	中央値
5378	201	574	1653	1379	685	878	8	5370	703.1	494.2	0	10000	600
100	3.7	10.7	30.7	25.6	12.7	16.3	0.1						

記入者

件数	父親	母親	父親と母親	その他	無回答
6071	372	5169	347	17	166
100.0	6.1	85.1	5.7	0.3	2.7

小学校2年生のお子さんの保護者 様

「名古屋市 子どもの育ちと保護者意識に関する調査」へのご協力をお願い

名古屋市子ども青少年局子ども福祉課

名古屋市ではこのたび「子どもの育ちと保護者意識に関する調査」を実施させていただきます。この調査は現在小学2年生のお子さんの保護者の方に、お子さんのこれまでの育ちや生活の状況、保護者の方が感じられたことなどをおたずねするもので、**本市の就学前の子育てを支援する事業、お子さんの発達に不安を感じる保護者の方を支援する事業、発達に遅れのあるお子さんを支援する事業などに関する将来的な方針を検討する上での基礎資料の収集**を目的としています。

この調査票は市内にお住まいの小学校2年生の方の中から**無作為抽出**という方法で10,000人のお子さんを選ばせていただき、その保護者の方あてに送付させていただきました。調査票にはお子さんの発達についての質問がありますが、**発達に遅れのあるお子さんや障害のあるお子さんを対象とした調査ではなく、子育てを通じた保護者の方の感じ方などについて調査させていただくものです**。お答えいただきにくい調査項目もあり、ご負担をおかけするかとは存じますが、本市の子ども・子育て支援施策をよりよくするためにたいへん重要な調査ですので、ぜひともご協力くださいますようお願いいたします。

この調査は **無記名** ですので、お答えいただいた方の**個人の情報**が漏れたり、ご迷惑をおかけしたりすることは一切ございません。ご回答いただいた調査内容は、**統計データとしてのみ処理**します。つきましては、ぜひ、この調査の主旨をご理解いただき、調査票にご回答の上、同封の返信用封筒に入れて、ご返送いただきますようお願いいたします。

平成28年6月30日までにポストに投函をお願いします。

切手を貼っていただく必要はありません。

※ 裏面に、調査票に回答いただくにあたっての留意点をまとめてありますので、ご確認いただいた上で、調査票にご回答ください。

★調査票にご回答いただくにあたって★

◎ 質問番号の順に回答してください。ただし、質問によっては選んだ回答によって次に進む質問が異なる場合がありますので、このような場合は指示に従って進んでください。特に指示のない場合は、次の番号の質問に進んでください。

質問番号の例 1 7-2 など

◎ 質問によっては、前の質問に特定の回答をした方に限定しておたずねするものがありますので、質問番号に続く「●●におたずねします」の文章を確認いただき、当てはまる質問に回答をしてください。

◎ 回答は選択肢から選ぶ方法が主ですが、『その他』を選んだ場合は（具体的に ）の括弧内に具体的な内容を記入してください。また、質問によっては自由に記述していただくものもありますので、質問文の指示に従ってください。

◎ 選択肢は1つだけ選ぶ場合と当てはまるものをすべて選ぶ場合がありますので、質問の指示をよく読んで回答してください。

◎ 調査の目的を達成するため、できるだけおたずねをするすべての質問に回答していただきたいですが、どうしても答えにくい質問があれば、飛ばしてご回答いただいても構いません。

◎ 質問の中で「お子さん」と言った場合、調査をお願いするお子さん（封筒のあて名のお子さん：小学校2年生）についておたずねしています。

はじめに、お子さんの現在の状況についてお聞かせください。

※ 封筒のあて名のお子さん（小学校2年生のお子さん）が調査をお願いするお子さんです。

1 すべての方におたずねします。

お子さんが現在通っている学校や学級の種類は何ですか。次の選択肢から1つだけ選んで番号に○をつけてください。

- 1 小学校の通常の学級（通級指導を利用していない）
- 2 小学校の通常の学級（通級指導を利用している）
- 3 小学校の特別支援学級
- 4 特別支援学校（知的障害者）
- 5 特別支援学校（肢体不自由者）
- 6 特別支援学校（病弱者）
- 7 特別支援学校（視覚障害者）《盲学校》
- 8 特別支援学校（聴覚障害者）《聾学校》
- 9 その他（具体的に

「通級指導」とは、比較的軽度な障害がある児童に各教科の指導は通常の学級で行いつつ、障害に応じた特別の指導をするもの。

2 すべての方におたずねします。

現在、お子さんが『放課後等に利用する事業』を利用していますか。利用している事業があれば、次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。

- 1 学校のトワイライトスクール
- 2 学校のトワイライトルーム
- 3 学童保育（留守家庭児童育成会）
- 4 放課後等デイサービス事業
- 5 その他（具体的に
- 6 利用している事業はない

3 すべての方におたずねします。

お子さんが学校生活で困っていることはありますか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。

- 1 勉強についていけない
- 2 授業中、席に座ることができない
- 3 友だちと上手に関係を築けない
- 4 先生に言われたことを守ることができない
- 5 給食を好き嫌いなく食べることができない
- 6 忘れ物をすることが多い
- 7 生活面の注意を受けることが多い
- 8 その他（具体的に
- 9 困ったことは特にない

4 **すべての方におたずねします。**

現在、あなたは、お子さんが「同じ年齢の子どもに比べて発達が遅れている」と思いますか。次の選択肢のうちあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|---|--------------------------|
| 1 | 発達に遅れがあると感じている |
| 2 | 発達に気になるところがあると感じている |
| 3 | 発達に遅れや気になるところがあるとは感じていない |

5 **すべての方におたずねします。**

現在、お子さんは障害に関する手帳を取得していますか。また、発達障害に関する診断・判定を医療機関で受けたことがありますか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけ、手帳を取得している場合は、具体的な程度と取得した年齢を、診断・判定を受けている場合は受けた年齢を数字で記入してください。

- | | | | |
|---|-----------------------|-------|----------|
| 1 | 愛護手帳を取得している | () 度 | () 才に取得 |
| 2 | 身体障害者手帳を取得している | () 級 | () 才に取得 |
| 3 | 精神障害者保健福祉手帳を取得している | () 級 | () 才に取得 |
| 4 | 医療機関で発達障害の診断・判定を受けた | | () 才に受診 |
| 5 | 手帳は取得していないし、診断も受けていない | | |

続いて、お子さんの就学前の様子や保護者の方の感じられたことについてお聞かせください。

6 **すべての方におたずねします。**

お子さんは、保健所の乳幼児健診（3か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診）で「発達が遅れが見られる」または「発達で気になるところが見られる」などと言われたことがありますか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。【選んだ番号の指示に従って、次の質問に進んでください。】

- | | | |
|---|---------------|------------------------|
| 1 | 3か月児健診で言われた | 【6-2に回答した後、7に進んでください。】 |
| 2 | 1歳6か月児健診で言われた | 【6-2に回答した後、7に進んでください。】 |
| 3 | 3歳児健診で言われた | 【6-2に回答した後、7に進んでください。】 |
| 4 | 健診をうけていない | 【7に進んでください。】 |
| 5 | 言われたことはなかった | 【7に進んでください。】 |
| 6 | 覚えていない | 【7に進んでください。】 |

6-2 **6**の質問に1～3に○をつけた方（健診で「発達に遅れが見られる」または「発達で気になるところが見られる」などと言われたことがある方）におたずねします。

具体的にどのようなことを言われましたか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。【この質問に回答した後、**7**に進んでください。】

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 年齢に対して言葉が遅れている | |
| 2 | 年齢に対して身体の発育が遅れていたり、身体の発育に気になるところがある | |
| 3 | 年齢に応じた運動ができない | |
| 4 | 食事、排泄、衣服の着脱など年齢に応じた身の回りのことをする力が身についていない | |
| 5 | 友達と遊べない | |
| 6 | 人に対する関心がなかったり、人見知りが特に強い | |
| 7 | 知的な発達が遅れている | |
| 8 | 落ち着きがない、こだわりが強いなど気になる行動が見られる | |
| 9 | その他（具体的に | ） |

7 **すべての方におたずねします。**

お子さんが小学校に入学するまでに通ったことがある教育・保育施設について、次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけ、通った年齢を記入してください。

- | | | | | | | |
|---|--------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | 幼稚園 | () | 才から | () | 才まで | |
| 2 | 認可保育所 | () | 才から | () | 才まで | |
| 3 | 認可されていない保育施設 | () | 才から | () | 才まで | |
| 4 | 民間の教育施設（インターナショナルスクールなど） | () | 才から | () | 才まで | |
| 5 | その他（具体的に | ） | () | 才から | () | 才まで |

8 **すべての方におたずねします。**

お子さんが小学校に入学するまでに、**7**で回答いただいた施設や病気などで通院した医療機関などで、「発達に遅れが見られる」または「発達で気になるところが見られる」などと言われたことがありますか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。

- | | | |
|----|--|---|
| 1 | 年齢に対して言葉が遅れていると言われた | |
| 2 | 年齢に対して身体の発育が遅れていたり、身体の発育に気になるところがあると言われた | |
| 3 | 年齢に応じた運動ができないと言われた | |
| 4 | 食事、排泄、衣服の着脱など年齢に応じた身の回りのことをする力が身についていないと言われた | |
| 5 | 友達と遊べないと言われた | |
| 6 | 人に対する関心がなかったり、人見知りが特に強いと言われた | |
| 7 | 知的な発達が遅れていると言われた | |
| 8 | 落ち着きがない、こだわりが強いなど気になる行動が見られると言われた | |
| 9 | その他（具体的に | ） |
| 10 | 言われたことはない | |

9 **すべての方におたずねします。**

お子さんが小学校に入学するまでに、あなたがお子さんの発達に不安を感じたことはありましたか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。

- 1 年齢に対して言葉が遅れていることが不安だった
- 2 年齢に対して身体の発育が遅れていたり、
身体の発育に気になるところがあることが不安だった
- 3 年齢に応じた運動ができないことが不安だった
- 4 食事、排泄、衣服の着脱等年齢に応じた身の回りのことを
する力が身についていないことが不安だった
- 5 友達と遊べないことが不安だった
- 6 人に関心がなかったり、人見知りが特に強いことが不安だった
- 7 知的な発達が遅れていることが不安だった
- 8 落ち着きがない、こだわりが強いなど
気になる行動が見られることが不安だった
- 9 その他
(具体的に)
- 10 不安を感じたことはない

【1～9を選ばれた方は
9-2と9-3に回答した
後、10に進んでください。】

【10を選ばれた方で6または8の質問に「お子さんの発達が遅れ、または発達
に気になるところが見られるなどと言われたことがある」と回答した方は10へ
それ以外の方は11に進んでください。】

9-2 **9**の質問に、1～9のいずれかに○をつけた方(お子さんの発達に不安を感じたことがある方)
におたずねします。【この質問に回答した後、9-3に進んでください。】

あなたが不安を感じたとき誰(どこ)に相談しましたか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。

- 1 保健所
- 2 区役所
- 3 通園していた幼稚園
- 4 通園していた保育所
- 5 病院・診療所
- 6 中央療育センター・地域療育センター
- 7 児童相談所
- 8 発達障害者支援センター(りんくすなごや)
- 9 大学の心理相談や発達相談
- 10 自分の親、配偶者の親
- 11 配偶者
- 12 友人
- 13 その他(具体的に)
- 14 相談はしなかった

9-3 9の質問に、1～9のいずれかに○をつけた方(お子さんの発達に不安を感じたことがある方)におたずねします。【この質問に回答した後、10に進んでください。】

あなたが不安を感じたときに具体的にどのようなことを感じましたか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。

- | | |
|----|-------------------------------|
| 1 | 子どもの発達について知識がないことが不安だった |
| 2 | 同じくらいの年齢の子どもとの違いが気になった |
| 3 | 子どもの発達が遅れていると思いたくなかった |
| 4 | 子どもに障害があるのではと心配になった |
| 5 | 子どもの発達のために何をしたらいいか分からなかった |
| 6 | 子どもにどう関わればいいのか分からなかった |
| 7 | 発達に遅れのある子どもの支援制度について知りたいと思った |
| 8 | 障害児や障害者の福祉制度について知りたいと思った |
| 9 | どこ(だれ)に相談すればいいのか分からなかった |
| 10 | 子どもの小学校就学のことが気になった |
| 11 | 子どもの幼稚園や保育所の入園のことが気になった |
| 12 | 子どもの将来のことが不安だった |
| 13 | 自分の子育てに問題があったのかと感じた |
| 14 | 子どもには個人差があるので気にする必要はないと思った |
| 15 | できるだけ早く、専門機関で治療や訓練を受けなければと思った |
| 16 | その他(具体的に |
| 17 | あてはまるものはない |

10 6または8の質問に「お子さんの発達に遅れ、または発達に気になるところが見られるなどと言われたことがある」、または9の質問に「お子さんの発達に不安を感じたことがある」と回答された方におたずねします。(1)～(3)の質問にすべて回答してください。

(1) 発達に遅れや気になるところが見られるお子さんを対象とした『発達を支援するサービス』を利用したことはありますか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。

【この質問に回答した後、(2)に回答してください。】

- | | | |
|---|-----------------------|---|
| 1 | いこいの家 | |
| 2 | 療育グループ | |
| 3 | 児童発達支援指定事業所 | |
| 4 | 地域療育センターまたは児童発達支援センター | |
| 5 | その他(具体的に |) |
| 6 | 利用したサービスはない | |
| 7 | 覚えていない | |

《サービスの説明》

◎いこいの家	発達に遅れや発達に気になるところが見られる子どもと保護者の交流や情報交換の場 市内のいこいの家は以下の5か所 「桜山いこいの家」 「あつたいこいの家」 「天神山いこいの家」 「千種児童館いこいの家」 「守山児童館いこいの家」
◎療育グループ	発達に遅れや発達に気になるところがある子どもが親子で通園し、早期療育を受ける場 市内の療育センターや児童発達支援センター(具体的には地域療育センター、児童発達支援センターの欄を参照のこと)で開催 ●●グループ、●●教室などの名称で実施している。一部出張療育グループもあり。
◎児童発達支援指定事業所	発達に遅れや障害のある子どもが日々通園し、日常生活の基本技能や集団適応等を学ぶ場。『民間事業者のサービス』であり、市内には156か所(平成28年5月現在)
◎地域療育センター	発達に遅れや障害のある子どもが日々通園し、日常生活の基本技能や集団適応等を学ぶ場。『児童福祉施設』であり、市内には以下の11か所 「中央療育センター(みどり学園)、(すぎのご学園)、(わかくさ学園)」 「北部地域療育センター通園部」 「西部地域療育センター通園部」
◎児童発達支援センター	「南部地域療育センターそよ風通園部」 「東部地域療育センターぼけっと通園部」 「発達支援センターあつた」 「発達支援センターちよだ」 「さわらび園」 「青い鳥医療福祉センター」

(2) 学校に入学する前の発達に遅れの見られる子どもや子どもの発達に不安を感じる保護者の支援としてどのような事業や取り組みがあると良いと思いますか。次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてください。【この質問に回答した後、(3)に回答してください。】

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | 子どもの発達に不安を感じる親が専門家に気軽に相談できる事業 | |
| 2 | 子どもの発達に不安を感じる親同士が交流し、悩みを話し合ったり情報交換できる事業 | |
| 3 | 子どもの発達に不安を感じる親が障害児の子育て経験のある親に相談できる事業 | |
| 4 | 発達に遅れのある子どもだけでいろいろな遊びや体験ができる事業 | |
| 5 | 発達に遅れのある子と発達に遅れのない子が一緒に交流できる事業 | |
| 6 | 子どもの発達を促すプログラムに定期的に参加できる事業 | |
| 7 | 子どもの発達を促す訓練をマンツーマンで受けられる事業 | |
| 8 | 子育て支援事業に発達に遅れのある子が参加しやすくなるよう配慮する取り組み | |
| 9 | その他(具体的に |) |
| 10 | 特に思いつかない | |

(3) 発達に遅れや気になるところのあるお子さんを対象としたサービスで『利用を希望したが、利用できなかったサービス』はありますか。【この質問に回答した後、**11**に回答してください。】

まず、「A 利用を希望したが、利用できなかったサービス」について回答し、「A」で『あてはまる』として○をつけた事業について、「B 利用できなかった理由」「C 利用できると思う距離」にも回答してください。

A 利用を希望したが、利用できなかったサービス	B 利用できなかった理由	C 利用できると思う距離
『利用を希望したが、利用できなかったサービス』はありますか。1～5からあてはまるものすべての番号に○をつけてください。	『利用を希望したが、利用できなかったサービス』を選んだ方は、利用できなかった理由について、あてはまるものすべてをア～ウから選んで○をつけてください。	「A 利用できる距離になかった」を選んだ方は、どれくらいの距離なら利用できたと思いますか。1～5からあてはまるものすべての番号に○をつけ、具体的な時間を数字で記入してください。
【記入例】 ① ○○支援センター	ア 利用できる距離になかった イ 定員がいっぱいだった ウ その他 (具体的に:)	1 徒歩で ()分くらい 2 自転車で ()分くらい ③ 自家用車で (30)分くらい ④ 公共交通機関で (20)分くらい 5 その他(具体的に:)
1 いこいの家	ア 利用できる距離になかった イ 定員がいっぱいだった ウ その他 (具体的に:)	1 徒歩で ()分くらい 2 自転車で ()分くらい 3 自家用車で ()分くらい 4 公共交通機関で ()分くらい 5 その他(具体的に:)
2 療育グループ	ア 利用できる距離になかった イ 定員がいっぱいだった ウ その他 (具体的に:)	1 徒歩で ()分くらい 2 自転車で ()分くらい 3 自家用車で ()分くらい 4 公共交通機関で ()分くらい 5 その他(具体的に:)
3 児童発達支援指定事業所	ア 利用できる距離になかった イ 定員がいっぱいだった ウ その他 (具体的に:)	1 徒歩で ()分くらい 2 自転車で ()分くらい 3 自家用車で ()分くらい 4 公共交通機関で ()分くらい 5 その他(具体的に:)
4 地域療育センター 児童発達支援センター	ア 利用できる距離になかった イ 定員がいっぱいだった ウ その他 (具体的に:)	1 徒歩で ()分くらい 2 自転車で ()分くらい 3 自家用車で ()分くらい 4 公共交通機関で ()分くらい 5 その他(具体的に:)
5 利用できなかったサービスはない		

※サービスの説明は**10**(1)の「サービスの説明」をご覧ください。

11 **すべての方におたずねします。**

学校に入学する前の子どもやその保護者を対象とした名古屋市の子育て支援の事業についておたずねします。下の表の事業について知っていましたか。また、利用したことがありますか。それぞれの事業についてあてはまるものに○をつけてください。【回答に応じて **11-2** または **12** に進んでください。】

事業名	事業を知っていたか	利用したことがあるか
1 のびのび子育てサポート事業 子育ての援助を行いたい方と受けたい方からなる 会員組織により一時的に子育ての手助けをしあう 制度	①知っていた ②知らなかった	①利用したことがある ②利用したことはない
2 一時保育事業 保育所で非定期、緊急時対応、保護者のリフレッ シュなどの目的で子どもを一時預かりする制度	①知っていた ②知らなかった	①利用したことがある ②利用したことはない
3 つどいの広場事業 主に0歳～3歳の親子が気軽に集い、相談・交流 を図ることができる場を提供する事業	①知っていた ②知らなかった	①利用したことがある ②利用したことはない
4 保育所地域子育て支援センター 地域の子育て家庭を総合的に支援するため、保育 所において、専任の職員を配置し、育児不安等の 相談、子育てサークル等の支援、地域の子育て事 業の情報提供などを行う事業	①知っていた ②知らなかった	①利用したことがある ②利用したことはない
5 児童館での子育て支援事業 乳幼児とその保護者を対象としたクラブや交流 事業、子育て家庭に対する相談援助、子育てサー クル等に対する活動場所の提供・支援	①知っていた ②知らなかった	①利用したことがある ②利用したことはない
6 保育所子育て支援事業 地域子育て支援センター以外の保育所が地域の 子育て中の親子を対象として行う子育て支援の 事業（遊ぼう会、行事への招待、育児相談など）	①知っていた ②知らなかった	①利用したことがある ②利用したことはない
7 幼稚園での子育て支援事業 幼稚園が未就園の親子に行う子育て支援の事業（園 庭開放、遊びの会、子育て相談など）	①知っていた ②知らなかった	①利用したことがある ②利用したことはない

↓ **左に①、右に②を選んだ方** ↓

11-2 **11** の質問について、「事業を知っていたか」に『①知っていた』を選び、かつ「利用したこ
とがあるか」に『②利用したことはない』を選んだ事業がある方（「知っていたが、利用しなかった事
業」がある方）におたずねします。

事業を利用しなかった理由について、次の選択肢のうちあてはまるものすべての番号に○をつけてくだ
さい。【この質問に回答した後、**12** に進んでください。】

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 利用したいと思わなかった 2 利用したかったが利用できる距離になかった 3 利用したかったが一緒に行く友達がいなかった 4 利用したかったが利用料が高かった 5 利用したかったが時間が合わなかった 6 利用したかったが曜日が合わなかった 7 子どもの発達に遅れを感じていたので利用しにくかった 8 子どもが他の子となじめないと思ったので利用しにくかった 9 その他（具体的に |) |
|---|---|

12 すべての方におたずねします。

これまで、お子さんを育てている間に、次のようなことを感じたり、思ったりしたことはありますか。
次のア～ツの項目ごとに、あなたが感じたことに最も近いものを1～4から選んで○をつけてください。

	あてはまる	あてはまる どちらかというと	あてはまらない どちらかというと	あてはまらない
ア 子どもが育てにくいと感じた	1	2	3	4
イ 子育てだけに縛られることなく、やりたいこともできた	1	2	3	4
ウ 子どもがわずらわしくて、いらいらしてしまった	1	2	3	4
エ 自分は子どもをうまく育てていると思った	1	2	3	4
オ 子どものことで、どうしたらよいかわからなくなった	1	2	3	4
カ 子どもはけっこう一人で育っていくものだと思った	1	2	3	4
キ 毎日はりつめた緊張感があった	1	2	3	4
ク 子育てによって自分が成長していると感じた	1	2	3	4
ケ 子どもを育てるために我慢ばかりしていると思った	1	2	3	4
コ 子どもと一緒にいることで幸せを感じた	1	2	3	4
サ 子育てから解放されたいと思った	1	2	3	4
シ 子育てを通じて夫婦の絆が強くなったと感じた	1	2	3	4
ス ついつい子どもにあたり、たたいてしまうことがあった	1	2	3	4
セ 子どもの成長を見ると充実感を感じた	1	2	3	4
ソ 子どもの世話にはあまり関心がなく、放りっぱなしだった	1	2	3	4
タ 毎日が楽しく、生活にゆとりを感じた	1	2	3	4
チ しつけのため、よく厳しく叱った	1	2	3	4
ツ 子どものことをとてもかわいいと感じた	1	2	3	4

13 すべての方におたずねします。

学校に入学する前の子どもを育てる保護者を対象とした支援の事業としてどのような事業があると思いますか。自由にご記入ください。

14 すべての方におたずねします。

現在、子育てについて不安に感じたり、困っていることはありますか。自由にご記入ください。

最後に、お子さんと保護者の方のことについてお聞かせください。

※すべての方が回答してください。

F1 お子さんの性別についてあてはまるものに○をつけてください。

1 男	2 女
-----	-----

F2 お子さんのご兄弟・姉妹の平成28年4月1日現在の年齢について数字で記入してください。兄弟・姉妹がない場合は空欄としてください。

()才	()才	()才	()才	()才
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

F3 お子さんが名古屋市に住み始めたのはいつからですか。あてはまる番号に○をつけ、2を選んだ場合は具体的な数字を記入してください。

1 出生時から名古屋市在住	2 ()才のときに転入
---------------	-------------------

F4 お子さんの居住区（支所）についてあてはまる番号に○をつけてください。

1 千種区	6 中区	11 港区	16 天白区	21 志段味支所（守山区）
2 東区	7 昭和区	12 南区	17 楠支所（北区）	22 徳重支所（緑区）
3 北区	8 瑞穂区	13 守山区	18 山田支所（西区）	
4 西区	9 熱田区	14 緑区	19 富田支所（中川区）	
5 中村区	10 中川区	15 名東区	20 南陽支所（港区）	

F5 お子さんの父親の状況について数字で記入または選択肢から選んでください。
 母子家庭の方は「父親は同居していない」に○をつけてください（入院や単身赴任等で一時的に同居していない方は同居として回答してください）。

① 平成28年4月1日現在の年齢 () 才 ・父親は同居していない

② 現在の就労形態

1 正社員	5 自営業の家族従業者	9 無職
2 公務員	6 パート・アルバイト	10 その他 ()
3 経営者・役員	7 派遣・契約社員	
4 自営業・自由業	8 在宅ワーク・内職	

③ ②の状態が開始した年

昭和・平成 () 年

④ 平成27年のおおよその年収
 (税込、10万円単位)

金額を記入してください。記入例 約(70)万円、約(320)万円
 収入がない場合は収入なしに○をつけてください。

約 () 万円 ・収入なし

F6 お子さんの母親の状況について数字で記入または選択肢から選んでください。
 父子家庭の方は「母親は同居していない」に○をつけてください（入院や単身赴任等で一時的に同居していない方は同居として回答してください）。

① 平成28年4月1日現在の年齢 () 才 ・母親は同居していない

② 現在の就労形態

1 正社員	5 自営業の家族従業者	9 無職
2 公務員	6 パート・アルバイト	10 その他 ()
3 経営者・役員	7 派遣・契約社員	
4 自営業・自由業	8 在宅ワーク・内職	

③ ②の状態が開始した年

昭和・平成 () 年

④ 平成27年のおおよその年収
 (税込、10万円単位)

金額を記入してください。記入例 約(70)万円、約(320)万円
 収入がない場合は収入なしに○をつけてください。

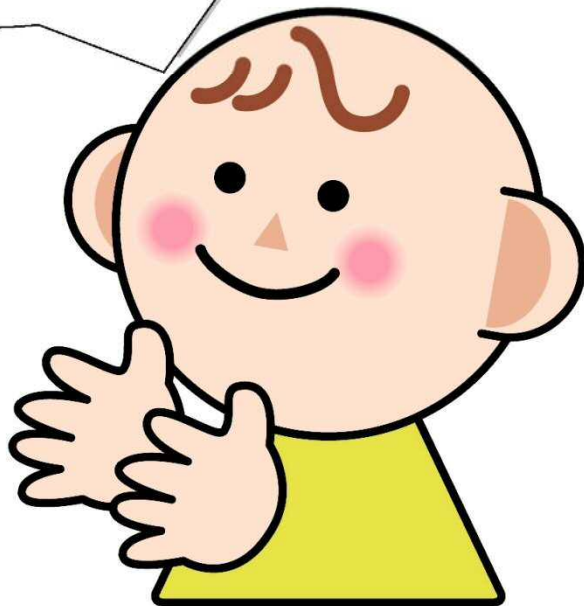
約 () 万円 ・収入なし

質問は以上です。調査票を記入いただいた方について、あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 父親が記入 2 母親が記入 3 父親と母親が話し合って記入
 4 その他(具体的に)

たくさんの質問にお答えいただき、本当にありがとうございました。

以上で終わりですので、調査票をお送りした封筒に同封した返信用封筒に入れて6月30日までにポストに入れてください。切手は貼らなくて大丈夫です！



なごや子ども条例 マスコットキャラクター
なごっち

☆☆☆この調査についてのお問い合わせ先☆☆☆

名古屋市役所 子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課 子ども発達支援係
電話 (052) 972-2520 ファクシミリ (052) 972-4438

担当：守屋、東

名古屋市 子どもの育ちと保護者意識に関する調査 報告書

発 行 名古屋市子ども青少年局

発行年月 平成28年12月

発行部数 400冊